

2018(平成30)年の光化学スモッグの発生状況

平成30年12月



東京都環境局

はじめに

都は、大気汚染防止法第23条及び都民の健康と安全を確保する環境に関する条例第146条から第148条までの規定により、光化学オキシダントによる大気の汚染が人の健康に影響を及ぼすおそれがある事態が発生したときは、その事態を一般に周知するとともに、ばい煙を排出する者に対しその排出量の減少措置を勧告し、自動車等を使用する者に対し自動車の運行の制限について協力を求めるなど大気汚染緊急時の措置を実施しています。

都では、光化学スモッグによる被害の防止を図るため、オキシダントに係る緊急時における知事の措置及びその他関連する必要な事項を「東京都大気汚染緊急時対策実施要綱（オキシダント）」に定め、オキシダント濃度が緊急時の発令基準以上となった場合、光化学スモッグ注意報等を発令しています。

この報告書は、2018年4月から10月までにおける光化学スモッグの発生状況を取りまとめたものです。

2018年12月

東京都環境局環境改善部

目 次

I 光化学スモッグの発生状況

1 発令状況の概要	1
(1) 光化学スモッグ緊急時発令体制	1
(2) 光化学スモッグの発令状況の概要	2
2 光化学スモッグの発令状況	3
(1) 光化学スモッグ注意報	3
(2) 光化学スモッグ学校情報	5
(3) 光化学スモッグ予報・警報	6
3 光化学スモッグによると思われる被害届出状況	6
4 気象概況及び注意報発令日の気象状況	6
(1) 気象概況	6
(2) 注意報発令日の気象状況	8
(3) オキシダント濃度の最高値、最高気温	17

II 緊急時の対応

1 光化学スモッグ常時監視体制	18
2 緊急時の措置と連絡体制	18
3 都民への情報の周知	19
(1) テレホンサービスによる情報の提供	19
(2) 区市町村からの情報提供	19
(3) インターネットによる情報提供	19
・大気汚染緊急時（オキシダント）の基準及び措置一覧表	20
・光化学スモッグの影響によると思われる被害発生時の対応	21
（参考）光化学スモッグについて	22

参考資料

1 2018年の状況	
(1) 2018年光化学スモッグ緊急時措置等明細	27
(2) オキシダント濃度0.12ppm以上の測定局別・日別時間数	31
(3) 各月の気象概況	32
2 年別推移	
(1) 注意報・学校情報の発令日数及び被害状況	33
(2) 予報の月別発令日数	34
(3) 注意報（警報）の月別発令日数	35
(4) 注意報の地域別・月別発令日数	36
(5) 警報の発令状況	36
(6) 学校情報の月別提供日数	37
(7) 学校情報の地域別・月別提供日数	38
(8) 光化学スモッグ注意報の連続発令期間	39

(9) オキシダント最高濃度の経年変化	40
(10) オキシダント濃度0.12ppm以上の測定点別延べ時間数	41
(11) 光化学スモッグによると思われる被害届出数（年別・発令地域別）	42
(12) 光化学スモッグによると思われる被害届出状況	43
(13) 東京都及び近県における光化学スモッグ発令状況及び被害状況	44
3 東京都大気汚染緊急時対策実施要綱（オキシダント）等	45
(1) 東京都大気汚染緊急時対策実施要綱（オキシダント）	45
(2) 光化学スモッグ緊急時対策要綱改正経緯	55

I 光化学スモッグの発生状況

東京都では、大気汚染防止法及び条例に基づき、1972年に「東京都大気汚染緊急時対策実施要綱（オキシダント）」を定め、光化学スモッグ注意報の発令などの大気汚染緊急時対策を実施している。2018年4月から10月までにおける光化学スモッグの発生状況は次のとおりである。

1 発令状況の概要

(1) 光化学スモッグ緊急時発令体制

都内を8地域に分けて、光化学スモッグが発生しやすい4月から10月までの間、基準測定点におけるオキシダント濃度が緊急時の発令基準以上になった場合には、光化学スモッグ注意報等を発令している。

表1-1 発令基準及び発令地域（図1-1参照）

発令基準	学 校 情 報：オキシダント濃度が0.10ppm以上で継続するとき。 予 報：注意報以上の状態が予想されるとき。 注 意 報：オキシダント濃度が0.12ppm以上で継続するとき。 警 報：オキシダント濃度が0.24ppm以上で継続するとき。		
発令地域	区 部	：区東部・区北部・区西部・区南部の4地域	合 計
	多摩部	：多摩北部・多摩中部・多摩西部・多摩南部の4地域	8 地域
	基準測定点：区部24測定点、多摩部17測定点の計41測定点		

図1-1 オキシダントの発令地域及び基準測定点



地域	区東部	区北部	区西部	区南部
基準測定点	① 千代田区神田司町 ② 中央区晴海 ③ 港区高輪 ④ 港区台場 ⑤ 江東区大島 ⑥ 江戸川区鹿骨 ⑦ 江戸川区春江町 ⑧ 江戸川区南葛西	⑨ 荒川区南千住 ⑩ 足立区西新井 ⑪ 葛飾区鎌倉	⑫ 国設東京新宿 ⑬ 文京区本駒込 ⑭ 中野区若宮 ⑮ 杉並区久我山 ⑯ 板橋区氷川町 ⑰ 練馬区石神井町 ⑱ 練馬区北町	⑲ 品川区豊町 ⑳ 品川区八潮 ㉑ 目黒区碑文谷 ㉒ 大田区東糀谷 ㉓ 世田谷区世田谷 ㉔ 渋谷区宇田川町
地域	多摩北部	多摩中部	多摩西部	多摩南部
基準測定点	㉕ 武蔵野市関前 ㉖ 小平市小川町 ㉗ 西東京市田無町 ㉘ 東大和市奈良橋 ㉙ 清瀬市上清戸	㉚ 立川市泉町 ㉛ 府中市宮西町 ㉜ 調布市深大寺南町 ㉝ 小金井市本町 ㉞ 狛江市中和泉	㉟ 青梅市東青梅 ㊱ 福生市本町	㊲ 八王子市片倉町 ㊳ 八王子市館町 ㊴ 町田市金森 ㊵ 町田市能ヶ谷 ㊶ 多摩市愛宕

(2) 光化学スモッグの発令状況の概要

今年の夏は、7月上旬までは風が吹き抜ける日が多くて注意報の発令がなく、太平洋高気圧が平年より強かった7月中旬から8月にかけて注意報の発令が続いた。9月以降は前線の影響で曇雨天の日が多くて注意報の発令がなく、過去10年の平均より少ない9日の発令となった。

予報の発令は4日、警報の発令はなく、学校情報の提供日数は22日であった。

光化学スモッグによると思われる被害の届出者はなかった。

表 1－2 今年の発令状況

種類	年	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	計	最高濃度
予報	2018年	0	0	0	0	4	0	0	4	－
	過去10年の平均	0	0.2	0.3	2.3	0.9	0	0	3.7	－
注意報	2018年	0	0	0	3	6	0	0	9	0.176 ppm
	過去10年の平均	0.1	0.6	0.9	5.3	3.2	0.8	0.1	11.0	－
学 校 情 報	2018年	1	3	6	6	6	0	0	22	－
	過去10年の平均	0.4	2.7	3.5	8.5	6.7	2.0	0.2	24.0	－

表 1－3 光化学スモッグ注意報の地域別発令状況

日数	月 日	曜	区東部	区北部	区西部	区南部	多摩北部	多摩中部	多摩西部	多摩南部
1	7月14日	土					●	●		
2	7月22日	日			●	●				
3	7月24日	火					●		●	●
4	8月1日	水		●	●					
5	8月2日	木	●	●	●	●	●	●		
6	8月3日	金	●			●	●	●	●	●
7	8月4日	土					●			
8	8月26日	日			●					
9	8月27日	月					●	●		

●：発令地域

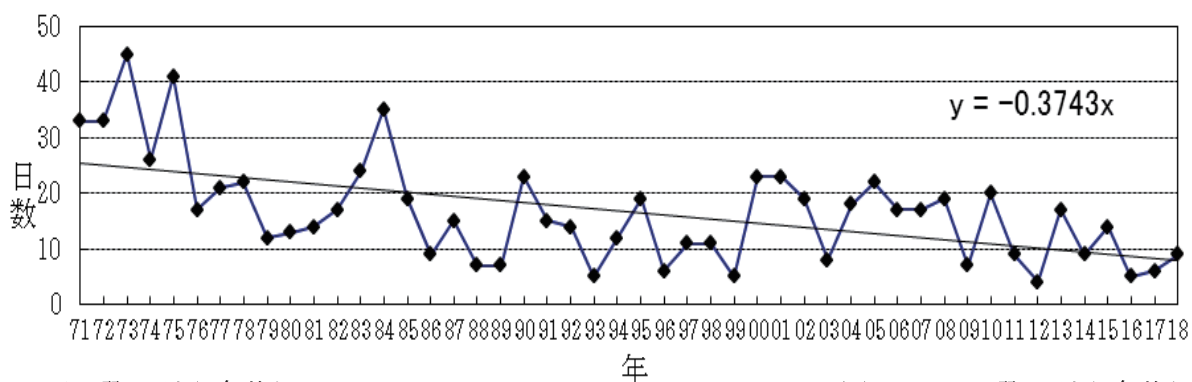
2 光化学スモッグの発令状況

(1) 光化学スモッグ注意報

ア 発令日数

- ① 今年の発令日数は9日で、過去の平均発令日数（16.8日）、過去10年間の平均発令日数（11.0日）を下回った。
- ② 初回の発令日は7月14日で、最終の発令日は8月27日であった。初回から最終発令日までの期間は45日で、過去10年間の平均発令期間（83.5日）を大きく下回った。

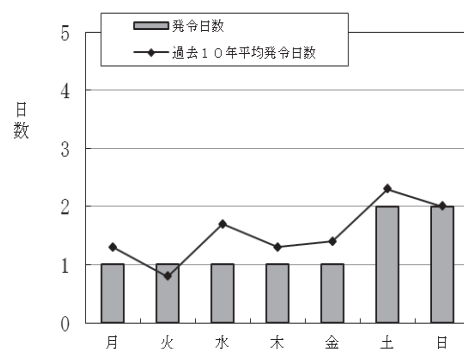
図2-1 注意報の年別発令日数



イ 曜日別発令状況

土、日曜日の発令がそれぞれ2日で、他の曜日より多かった（図2-2）。

図2-2 曜日別発令状況



ウ 地域別発令状況

地域別発令日数では、多摩北部、多摩中部、区西部が多く、過去10年の平均発令日数と傾向が同じであった。（図2-3）。

エ 月別発令状況

月別発令日数は、8月が6日、7月が3日で、その他の月の発令日はなかった（図2-4）。

図2-3 地域別発令状況

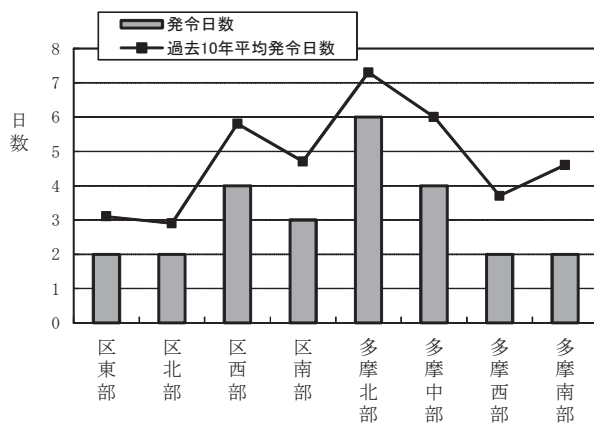
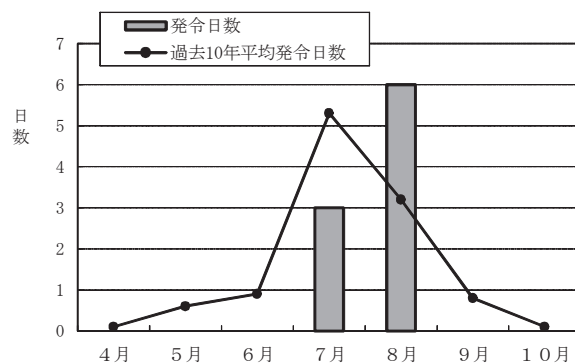


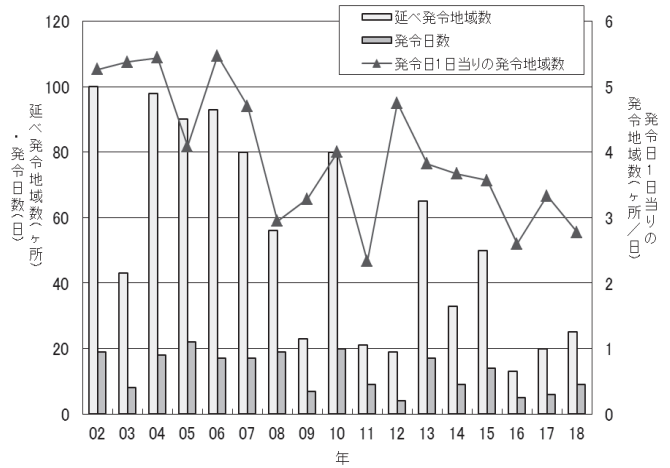
図2-4 月別発令状況



オ 発令地域数の状況

延べ発令地域数は25地域で、発令日1日当たりの発令地域数は1～6であり全域の発令はなかった（図2-5）。

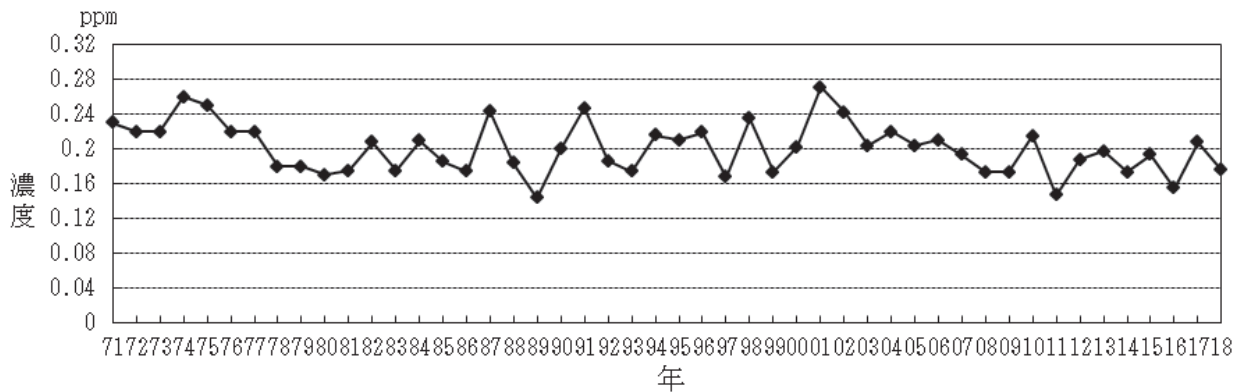
図2-5 発令日1日当たりの発令地域数



カ オキシダント濃度

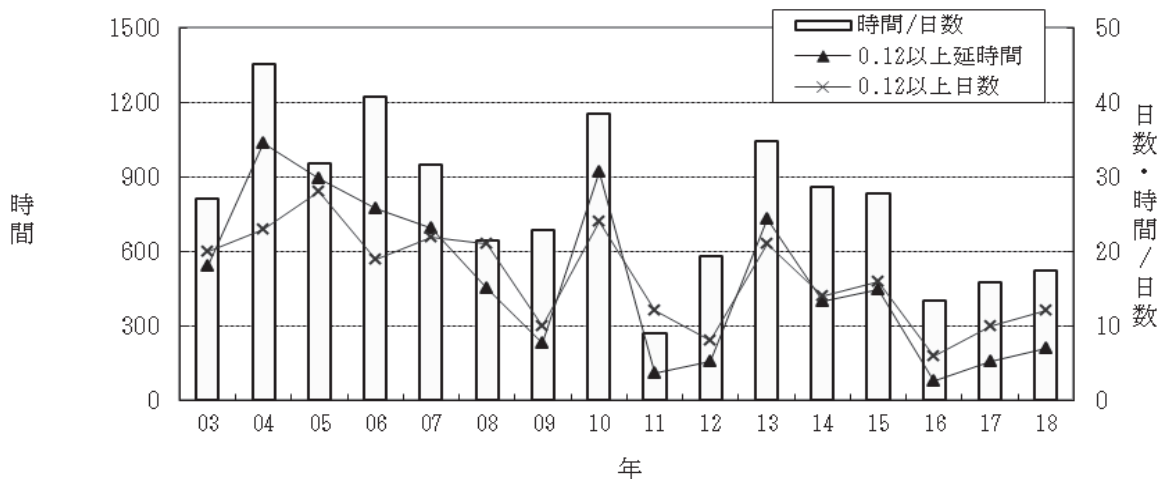
- ① 今年のおキシダントの最高濃度は、8月2日（木）区南部地域の世田谷区世田谷測定局の0.176ppmであった（図2-6）。

図2-6 年別最高濃度



- ② オキシダント濃度が注意報の発令基準の0.12ppm以上となった日数は12日で、0.12ppm以上となった延べ時間数は、210時間（図2-7）であった。また、発令日1日当たり0.12ppm以上の延べ時間数は17.5時間であった。
- ③ 測定局別では、区南部地域の渋谷区宇田川測定局が最も多く、オキシダント濃度が0.12ppmを超えた時間数は11時間であった。

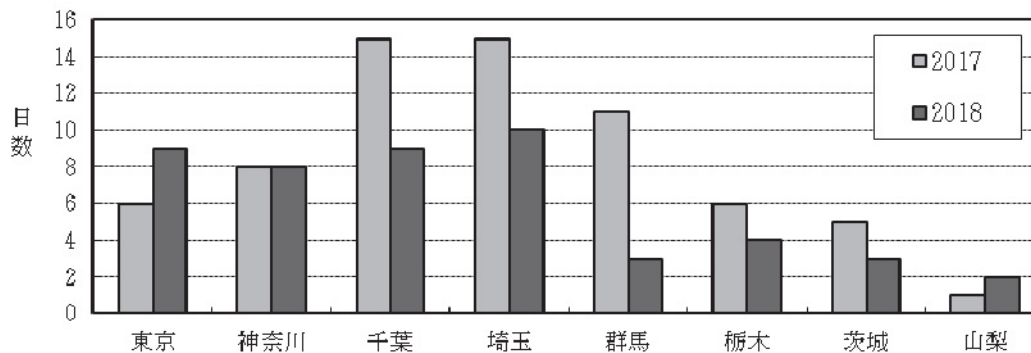
図2-7 0.12ppm以上の時間・日数



キ 近県の注意報発令状況

近県の注意報の発令状況は、埼玉県が最も多く10日であった。1都3県が9日前後、周辺県が3日前後と差があった（図2-8）。

図2-8 近県の注意報発令日数



(2) 光化学スモッグ学校情報

学校情報の提供日数は22日で、過去10年の平均提供日数（24.0日）を下回った（図2-9）。地域別では多摩北部地域が多く（図2-10）、月別では6～8月が6日で同じ日数であった（図2-11）。初回の提供日は4月22日、最終提供日は8月27日であった。

図2-9 年別学校情報提供日数

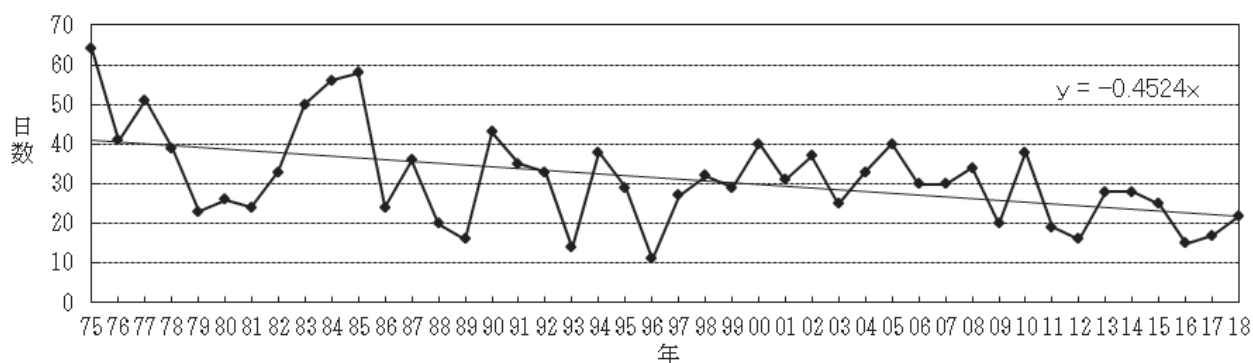


図2-10 地域別学校情報提供日数

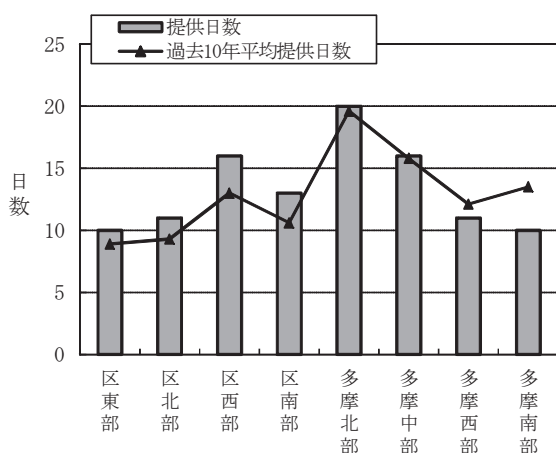
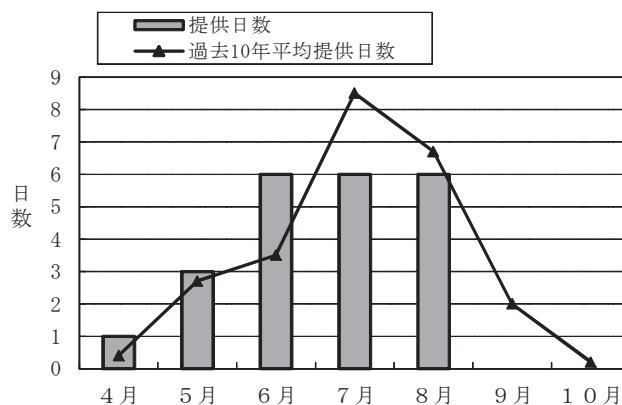


図2-11 月別学校情報提供日数



(3) 光化学スモッグ予報・警報

今年の予報の発令日数は4日、警報の発令はなかった。

3 光化学スモッグによると思われる被害届出状況

今年の光化学スモッグによると思われる被害の届出は、なかった（表3-1）。

表3-1 光化学スモッグ被害届出状況

年	届出数	年	届出数	年	届出数	年	届出数
1970	10,064	1983	35	1996	0	2009	0
1971	28,223	1984	415	1997	3	2010	18
1972	8,437	1985	13	1998	333	2011	0
1973	4,035	1986	8	1999	0	2012	0
1974	2,711	1987	4	2000	16	2013	2
1975	5,210	1988	0	2001	52	2014	0
1976	477	1989	16	2002	410	2015	0
1977	30	1990	4	2003	12	2016	0
1978	325	1991	103	2004	159	2017	0
1979	64	1992	0	2005	247	2018	0
1980	24	1993	0	2006	2	過去10年の 平均	11
1981	36	1994	183	2007	0	平均	1,102
1982	102	1995	5	2008	94		

*平均は1970年と今年を除く。

4 気象概況及び注意報発令日の気象状況

4月から9月までの気象概況及び光化学スモッグ注意報を発令した日の気象と汚染状況は次のとおりである。

(1) 気象概況（表4-1）

4月は高気圧に覆われて晴れの日が多かった。5月は上旬雨の日があったが、中旬以降は晴れの日が多かった。6月は6日に梅雨入りしたが、下旬は晴れる日が多くなり29日に梅雨明けした。7月は上旬に低気圧や前線、下旬は台風で不安定の日があったが、高気圧に覆われる日が多く気温がかなり高くなった。8月は高気圧に覆われて晴れの日が多く気温が高くなったが、台風や気圧の谷の影響で曇雨天や大雨の日があった、9月は秋雨前線が停滞する日が多く、曇雨天の日が多かった。

- ① 平均気温、最高気温、最低気温は、8月まで平年を上回り、7月は3℃以上高かった。9月は平年並みであった。
- ② 真夏日（最高気温が30℃以上の日）、熱帯夜（最低気温25℃以上の日）、猛暑日（最高気温が35℃以上の日）共に7月・8月に平年より多く（猛暑日は平年の5.5倍）発生した。
- ③ 平均風速は、4月から9月までを通じて平年より強かった。
- ④ 降水量は5月・9月（9月は平年の1.7倍）が多く、4月・6月から8月まで（8月は平年の約半分）が少なかった。日降水量1mm以上の日数は6月から9月までが平年を上回った。
- ⑤ 日照時間は4月から8月までは平年より多く、9月は平年より少なかった。
- ⑥ 台風は、発生個数・上陸個数共に平年より多かった。

表4-1 気象状況

項目	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	4～9月	
気象要素	平均気温 (℃)	17.0	19.8	22.4	28.3	28.1	22.9	23.1	平均
		13.9	18.2	21.4	25.0	26.4	22.8	21.3	
	最高気温 (℃)	22.1	24.6	26.6	32.7	32.5	26.6	27.5	
		19.0	22.9	25.5	29.2	30.8	26.9	25.7	
	最低気温 (℃)	12.4	15.4	19.1	25.0	24.6	19.9	19.4	
		9.4	14.0	18.0	21.8	23.0	19.7	17.7	
	平均風速 (m/s)	3.5	3.3	3.2	3.5	3.5	3.0	3.3	合計
		3.2	3.0	2.8	3.3	3.0	2.6	3.0	
	降水量 (mm)	109.0	165.5	155.5	107.0	86.5	365.0	988.5	
		124.5	137.8	167.7	153.5	168.2	209.9	961.6	
天気日数	日照時間 (h)	201.8	199.3	163.1	227.2	217.4	96.7	1105.5	合計
		176.9	167.8	125.4	146.4	169.0	120.9	906.4	
	雲 量	13	15	16	16	15	23	98.0	
		8.5以上	11.7	15.3	19.5	18.1	16.0	94.1	
	霧	0	0	0	0	0	0	0.0	
		0.6	0.2	0.4	0.3	0.1	0.2	1.8	
	不 照	4	3	8	1	2	9	27.0	
		5.4	5.7	8.0	6.0	3.3	6.9	35.3	
	最低気温 25℃以上	0	0	3	20	17	2	42.0	
		0.0	0.0	0.1	4.1	6.2	1.0	11.4	
	最高気温 30℃以上	0	0	7	26	25	8	66.0	
		0.0	0.3	2.8	14.8	21.3	7.1	46.3	
	最高気温 35℃以上	0	0	0	5	7	0	12.0	
		0.0	0.0	0.0	0.9	1.3	0.2	2.4	
	日降水量 1mm以上	6	10	12	7	8	19	62.0	
		9.9	10.3	11.4	10.3	7.7	11.0	60.6	
	雷 電	0	1	1	1	6	2	11.0	
		1.1	1.4	1.1	2.3	3.0	1.9	10.8	
台風	発生個数	0	0	4	5	9	4	22.0	
		0.6	1.1	1.7	3.6	5.9	4.8	17.7	
	上陸個数	0	0	0	1	2	2	5.0	
		0.0	0.0	0.2	0.5	0.9	0.8	2.4	

(注) 1 気象庁東京管区気象台の資料による。

2 各項目下段は平年値(1981年から2010年までの平均値)

(2)注意報発令日の気象状況

①2018年7月14日(土)

地上天気図

関東地方は、太平洋高気圧に覆われた。このため、東京都内では、晴れて東京の最高気温は平年（平年値 28.9℃）より 6.5℃高い 35.4℃であった。

高層天気図(500hPa)

500hPa では、高気圧が日本の南から本州付近を緩やかに覆った。関東地方は北西の風であった。

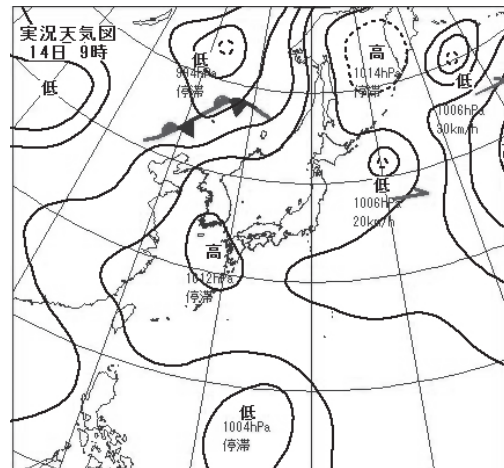
安定度と上層風

9時の館野の状態曲線によると、地上と1000mとの気温差は 6.9℃と下層大気の状態は安定で、最大混合層高度は 1700mであった。上空1500m付近の風は西で風速 3m/s、1000m～500m付近は北～北東の風で風速 3m/s、地上付近は北東の風で風速 1m/s であった。

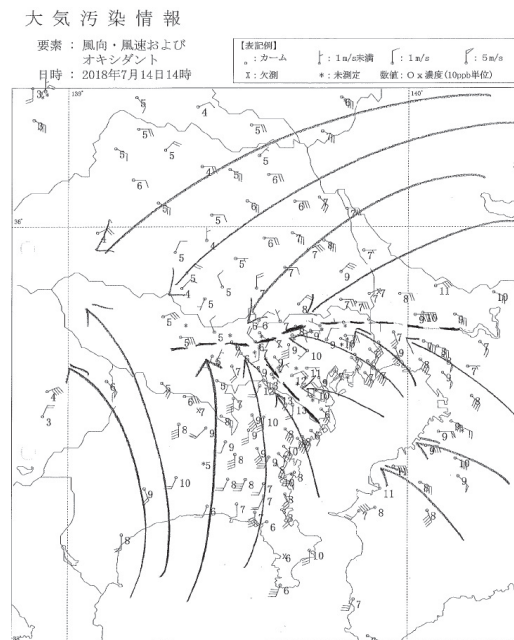
風と濃度の状況

9時では、関東地方南部では北よりの風が海まで吹き抜けていたが、11時頃は沿岸部を中心に南よりの風が入り込み、収束線が形成されOx濃度が上昇した。その後は南よりの風は平均風速 2～3m/s と弱く、沿岸部の収束線は停滞した。13時頃からは南よりの風が徐々に都内に入り込み、千葉方面の高濃度の気塊も南東の風により都内に入り込む状況になった。14時以降は収束線は次第に北上し、15時に多摩中部に注意報を発令した。その後も収束線は北上し、16時には多摩北部に注意報を発令した。しかし、17時以降は風が吹き上がり収束線が解消したため、Ox濃度が下がり、注意報を解除した。

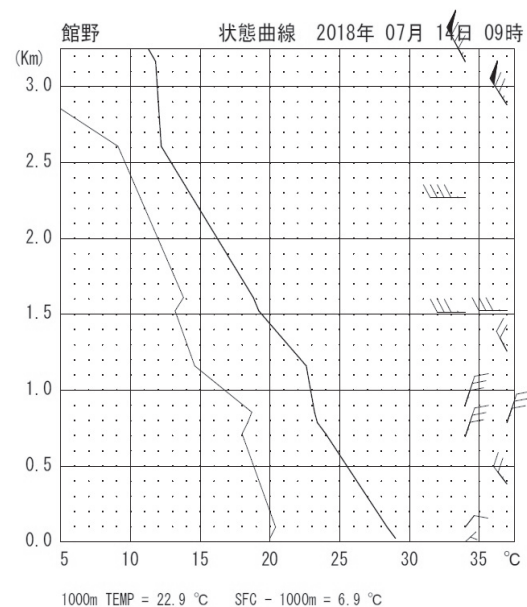
地上天気図



流線図 14時



館野状態曲線図



②2018 年 7 月 22 日(日)

地上天気図

関東地方は、南海上に中心のある太平洋高気圧に覆われた。このため、東京都内では、晴れて日射が強まり、東京の最高気温は平年(29.9℃)より 5.7℃高い 35.6℃であった。

高層天気図(500hPa)

500hPa では、高気圧が日本の南から東日本～西日本を緩やかに覆った。関東地方は北西の風であった。

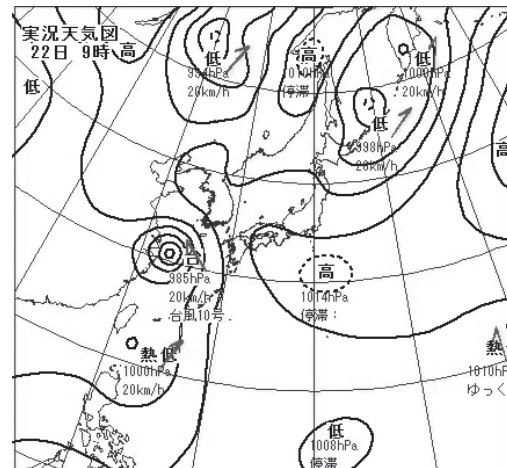
安定度と上層風

9 時の館野の状態曲線では、地上と 1000m との気温差は 5.9℃と下層大気の状態は安定で、最大混合層高度は 1600m であった。上空 1500m 付近の風は北で風速 2m/s、1000m～500m 付近は北西～北東の風で風速 1 m/s と弱く、地上付近は北西の風で風速 0.5m/s であった。

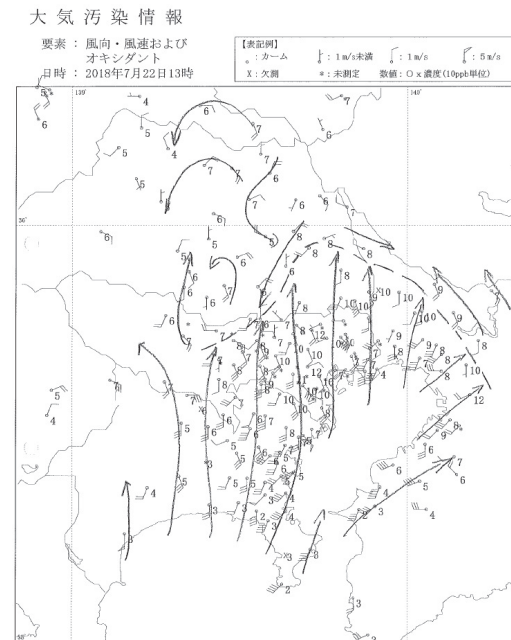
風と濃度の状況

9 時では、関東地方沿岸部で海風が吹きはじめ、内陸部の陸風との間に収束線の形成が認められた。沿岸部の収束線はゆっくり北上し、12 時には都内北部まで北上した。ただ、北上速度が遅く、気温も 35℃前後まで上昇したため、区南部で Ox 濃度が急上昇して 12 時に区南部で注意報を発令した。13 時には収束線は埼玉県まで北上したが、都内では南よりの風で平均風速 2～3m/s と弱く、高濃度域が北上したため、14 時に区西部に注意報を発令した。一方、区南部では濃度が低下したので注意報を解除した。15 時には都内は南よりの風が卓越して濃度が下がり始め、区西部の注意報を解除した。16 時には南風が吹き上がったため、Ox 濃度は急激に低下した。

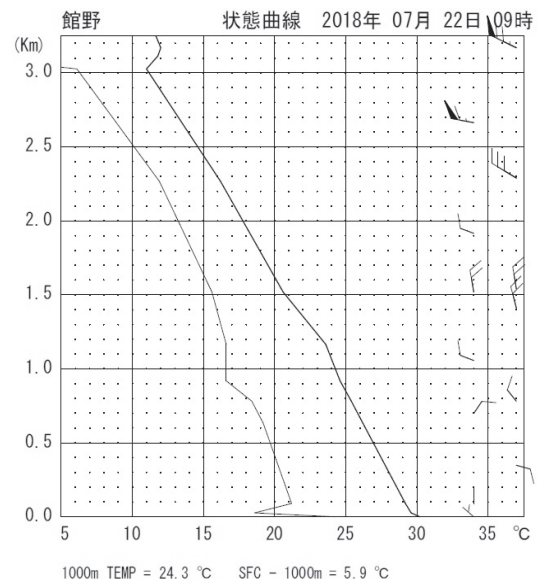
地上天気図



流線図 13 時



館野状態曲線図



③2018年7月24日(火)

地上天気図

関東地方は、三陸沖と西日本に中心をもつ高気圧の間に、気圧の谷となっていた。東京都内は、朝のうちは雲が広がっていたが、9 時頃には晴れて、その後は日射が強まり、東京の最高気温は平年（平年値 30.2℃）より 5.1℃高い 35.3℃であった。

高層天気図(500hPa)

500hPa では、高気圧が西日本を緩やかに覆ったが、関東地方は高気圧の中心の東側となり、北よりの風であった。

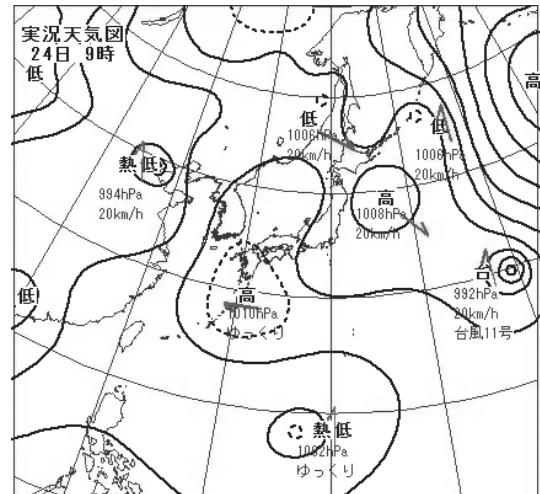
安定度と上層風

9 時の館野の状態曲線によると、地上と 1000 m との気温差は 4.2℃と下層大気の状態は安定で、800m～1100mにかけて逆転層が形成されていた。また、最大混合層高度は 1600mであった。逆転層より下層では北西の風 2m/s と弱く、地上付近は北北東の風 1.5m/s であった。

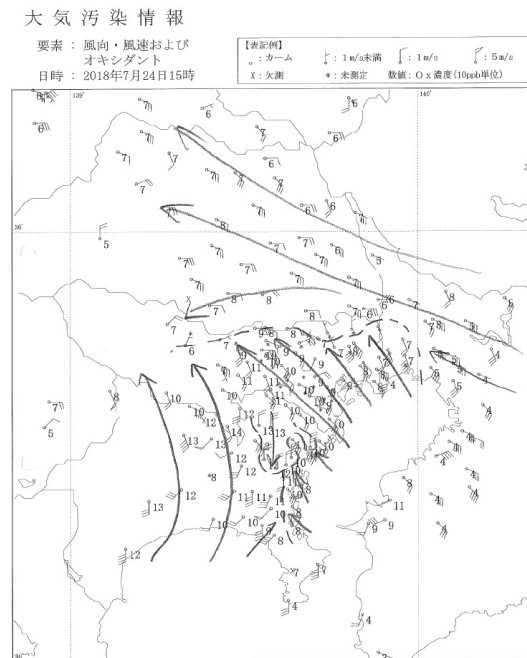
風と濃度の状況

9 時では、関東地方南部は北東の風が卓越していたが、次第に南東の東京湾海風と南の相模湾海風が侵入し収束線が形成され神奈川県から O_x 濃度が上昇し始めた。そのため、15 時には多摩南部に注意報を発令した。その後も収束線と、高濃度の地域が北上したので、17 時に多摩北部、18 時に多摩西部に注意報を発令した。その一方で、17 時以降は、23 区から O_x 濃度は下がり始め、夕方まで日射が次第に弱まったこともあり、多摩地域の濃度も下がり始めた。18 時には多摩北部、多摩南部の注意報を解除し、多摩西部の注意報も 20 時に解除した。

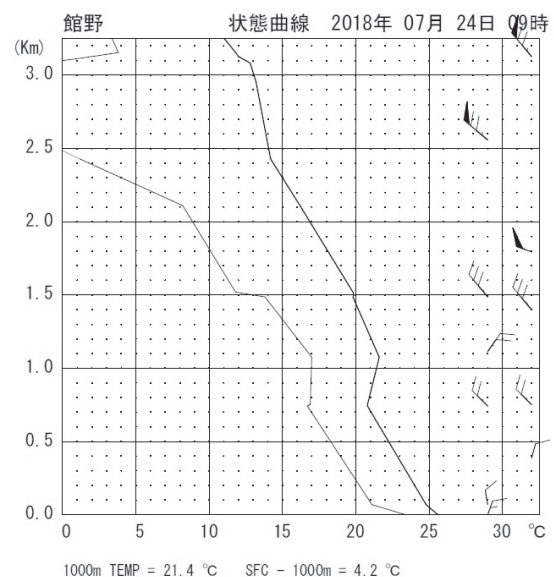
地上天気図



流線図 15 時



館野状態曲線図



④2018 年 8 月 1 日(水)

地上天気図

関東地方は、日本のはるか東に中心を持つ高気圧に覆われた。東京都内では、晴れて日射が強まり、東京の最高気温は平年（31.0℃）より 4.1℃高い 35.1℃であった。

高層天気図(500hPa)

500hPa では、関東付近に明瞭な高気圧や低気圧はなく、風が弱い状態であった。

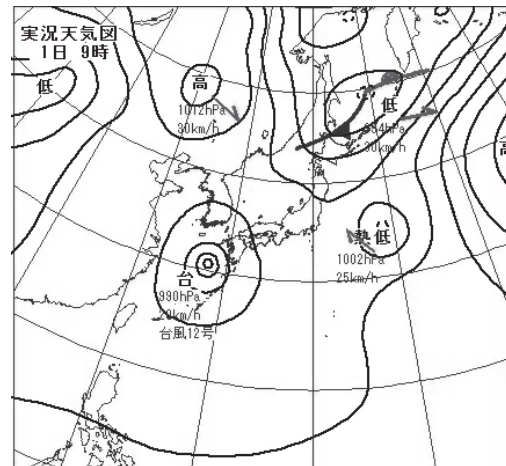
安定度と上層風

9 時の館野の状態曲線によると、上空 400m～500m付近に逆転層があり、地上と 1000mとの気温差は 5.6℃で下層大気の状態は安定であった。最大混合層高度は 1300mであった。上空 1500m付近の風は西北西で風速 2m/s、地上付近は西南西の風で風速 0.8m/s と弱かった。

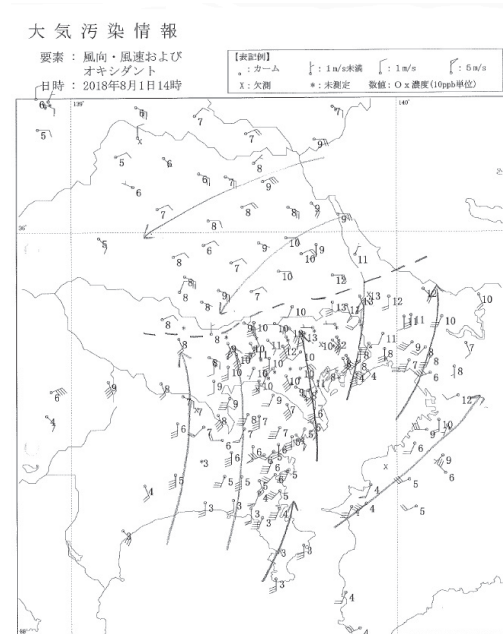
風と濃度の状況

9 時では、東京湾沿岸で南よりの風が吹いていたが、都内は概ね弱風であった。収束線の北上が遅く、都内は多くの地点で弱風が続き、日照や気温の上昇に伴い Ox 濃度は急速に上昇した。昼頃からは区北部、区西部で濃度が上昇し、14 時には区北部、区西部に注意報を発令した。その後、南風が卓越して高濃度域は埼玉県方面まで北上し、都内では多くの地点で濃度が下がった。15 時に区西部で注意報を解除した。区北部では、東風との収束線の影響で、濃度の低下は遅くなったが、17 時には注意報を解除した。

地上天気図



流線図 14 時



⑤2018 年 8 月 2 日(木)

地上天気図

関東地方は、日本の南に中心を持つ高気圧に覆われた。東京都内では、晴れて日射が強まり、東京の最高気温は平年（31.1℃）より 6.2℃高い 37.3℃であった。

高層天気図(500hPa)

500hPa では、大陸に中心を持つ高気圧が南東方向に張り出して勢力を強め、関東付近を覆った。

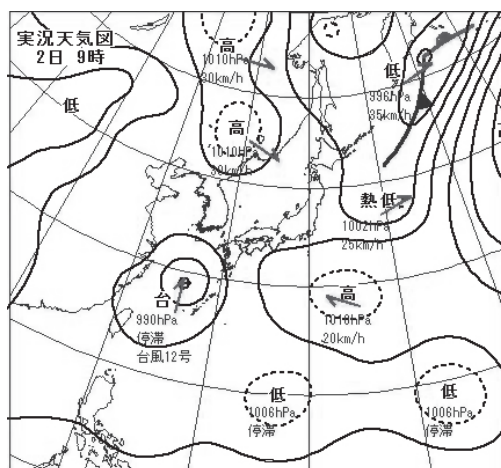
安定度と上層風

9 時の館野の状態曲線によると、上空 500m～700m付近に逆転層があり、地上と 1000mとの気温差は 6.1℃で下層大気の状態は安定であった。最大混合層高度は 2100mであった。上空 1500m付近の風は西南西で風速 2m/s、地上付近は北の風で風速 1.0m/s と弱かった。

風と濃度の状況

9 時では、北よりの風が吹いていたが、沿岸部には東京湾の海風が入り始めていた。収束線の北上は遅く、都内は多くの地点で弱風が続いた。日照や気温の上昇に伴い Ox 濃度は急速に上昇して、13 時には区東部に注意報を発令した。その後も収束線が都内に停滞したため、高濃度の範囲が広がり、14 時に区南部、15 時に区西部、区北部、多摩中部に、16 時には多摩北部に、それぞれ注意報を発令した。その後、収束線は都内に残ったが、日照が少なくなったため Ox 濃度は低下し、18 時に区東部、区北部、多摩北部、多摩中部の注意報を解除し、19 時には区西部、区南部の注意報も解除した。なお、最高濃度は、0.176ppm（15 時、世田谷区世田谷）であった。

地上天気図

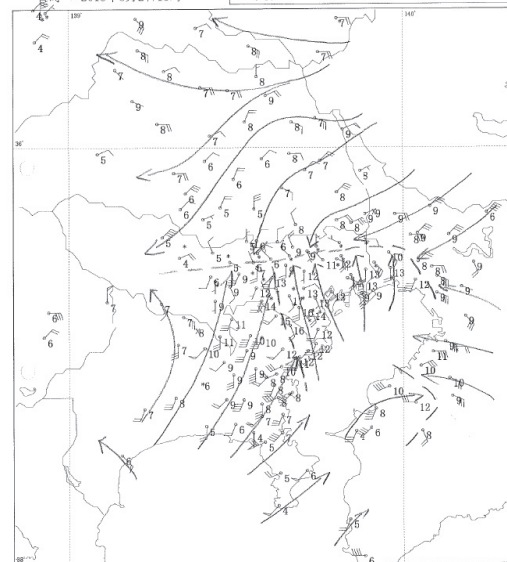


流線図 15 時

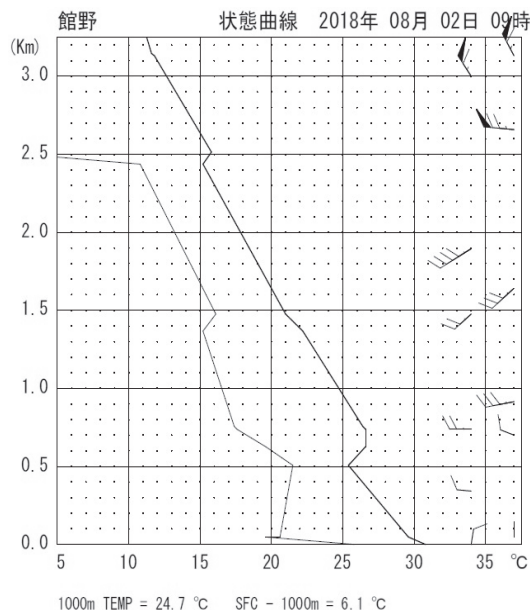
大気汚染情報

要素：風向・風速および
オキシダント
日時：2018年8月2日15時

【表記例】
○：カーン
X：欠測
*：未測定
数値：Ox 濃度 (10ppb単位)



館野状態曲線図



⑥2018 年 8 月 3 日(金)

地上天気図

関東地方は、高気圧に覆われたが、下層では湿った東よりの風が吹いた。東京都は、晴れて日射が強く気温が上がった。夕方から雲が多くなり一時強い雨や雷雨の所があった。東京の最高気温は平年（31.1℃）より 4.3℃高い 35.4℃であった。

高層天気図(500hPa)

500hPa では、渤海付近に中心を持つ高気圧が西日本を覆った。関東地方はこの高気圧の縁で、弱風域となっていた。

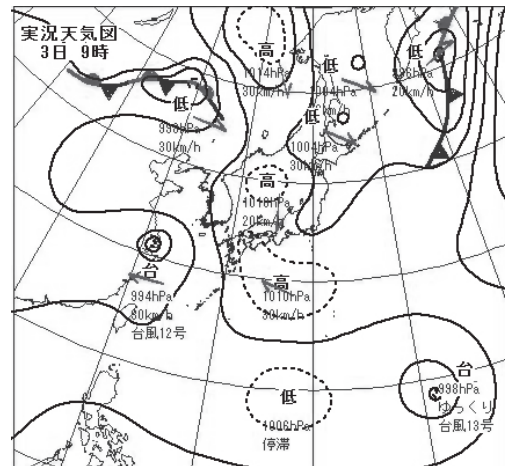
安定度と上層風

9 時の館野では、地上と 1000m との気温差は 6.3℃と下層大気の状態は安定で、400m～800m に安定層が形成されていた。また最大混合層高度は 1400m であった。上空 1500m 付近は西風で風速 5m/s で、逆転層より下の地表付近では南東の風で風速 1.5m/s であった。

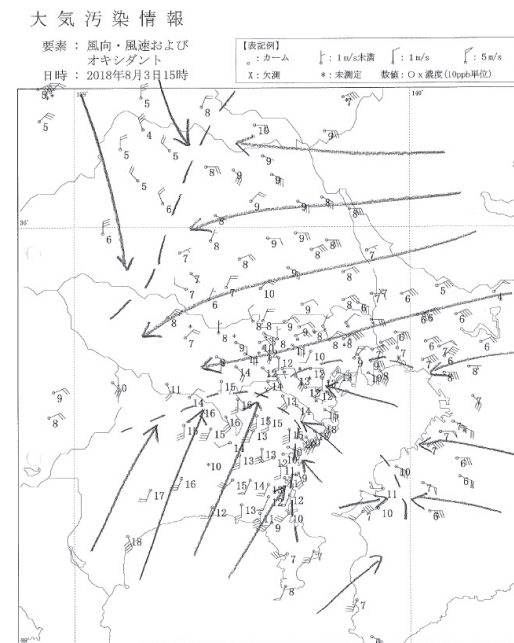
風と濃度の状況

9 時では、関東地方は北よりの風が卓越していた。昼頃から相模湾からの南風が侵入して収束線が形成されると同時に、東京湾からの海風により沿岸部にも収束線が形成され、濃度が上昇した。14 時には区東部・区南部・多摩南部で注意報を発令した。高濃度域は次第に広がり 15 時には多摩中部、16 時には多摩北部にも注意報を発令した。23 区は雨が降った効果もあり、区東部・区南部は 16 時に注意報を解除した。多摩地方は収束線が停滞したため、注意報の解除は多摩中部・多摩北部が 18 時、多摩南部では 19 時となった。一方、多摩西部では、高濃度域の移動により青梅市で 19 時に濃度が上昇し、注意報を発令したが 20 時に解除した。

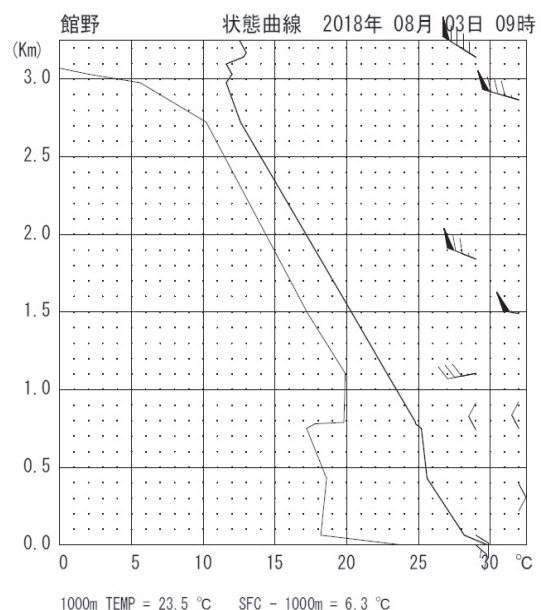
地上天気図



流線図 15 時



館野状態曲線図



地上天气图

高層天気図(500hPa)

安定度と上層風

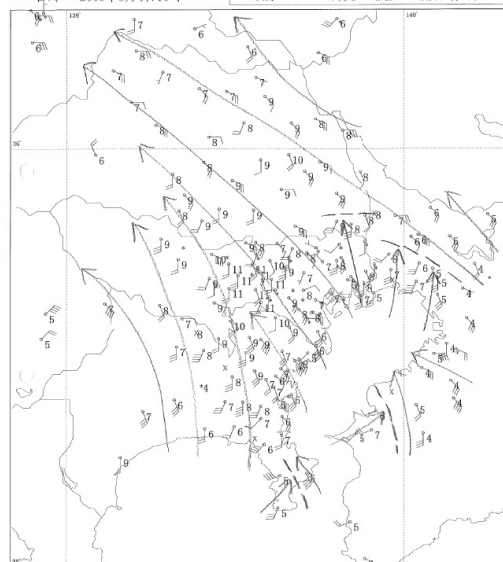
風と濃度の状況

9 時には、北よりの風と東京湾からの南東の風が区内から埼玉県東部付近にかけて収束していたが、次第に東京湾風と相模湾風の収束線が多摩の埼玉県境に形成された。東京都内の O_x 濃度は、朝からの日照と、気温が 30°C を超えたため、上昇を始めた。昼頃からは急速に上昇し、14 時には多摩北部に注意報を発令した。14 時以降は、東京地方は南よりの風が吹き抜けたため、 O_x 濃度は下降を始めた。16 時には多摩北部でも濃度が下がり、注意報を解除した。

大 氣 污 染 情 報

要素：風向・風速および
オキシダント
日時：2018年8月4日13時

日時：2018年8月4日13時



館野 状態曲線 2018年 08月 04日 09時

(K_m)

3.0

2.5

2.0

1.5

1.0

0.5

0.0

5 10 15 20 25 30 35 °C

1000m TEMP = 21.4 °C SFC - 1000m = 7.6 °C

⑧2018 年 8 月 26 日(日)

地上天気図

関東地方は、南から高気圧に覆われた。東京都は、北よりのち南よりの風が吹き、終日晴れて、気温が上昇した。東京の最高気温は平年(30.4℃)より 5.6℃高い 36.0℃であった。

高層天気図(500hPa)

500hPa では、日本の南海上に中心を持つ高気圧が東日本から西日本を覆った。関東地方はこの高気圧の圏内となった。一方、北海道から東北地方南部は気圧の谷が接近した。

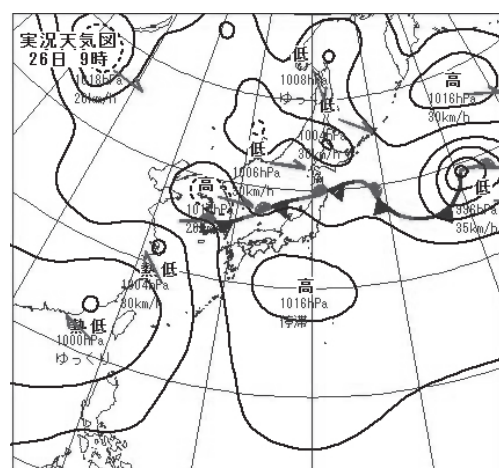
安定度と上層風

9時の館野の状態曲線によると、地上と1000mとの気温差は 5.5℃で、下層大気の状態は安定だった。500m付近から 700m付近に逆転層があった。最大混合層高度は 1200mであった。風は、500m付近では 1m/s の西風で弱く、1500m付近では 4m/s の西南西の風が吹いた。

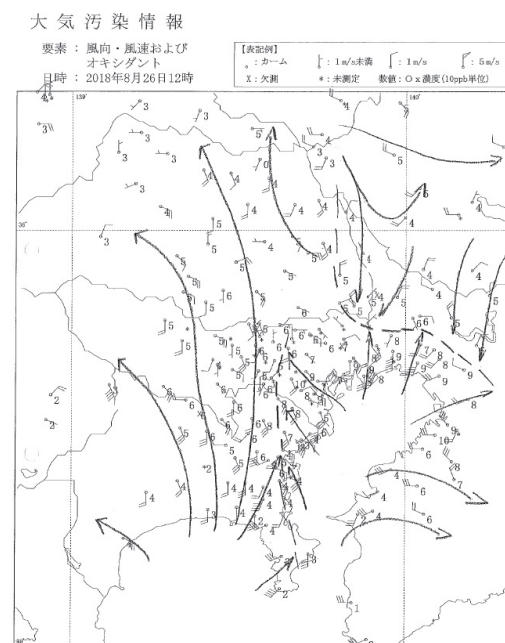
風と濃度の状況

9時では、埼玉県内の北よりの風と東京湾からの南東風、および相模湾からの南よりの海風によって、区内をほぼ東西にのびる収束線と、三浦半島から東京都の東京湾岸付近にのびる収束線が形成された。収束線は北上したが、14 時頃までは東京都と埼玉県境付近に収束線が残った。東京都内の O_x 濃度は、7 時から上がり始めて、10 時過ぎには日射が強くなって上昇し、14 時には区西部に注意報を発令した。16 時には、東京地方は南よりの風が吹き抜け、高濃度域が北上して O_x 濃度は下降を始め、17 時には区西部の注意報を解除した。

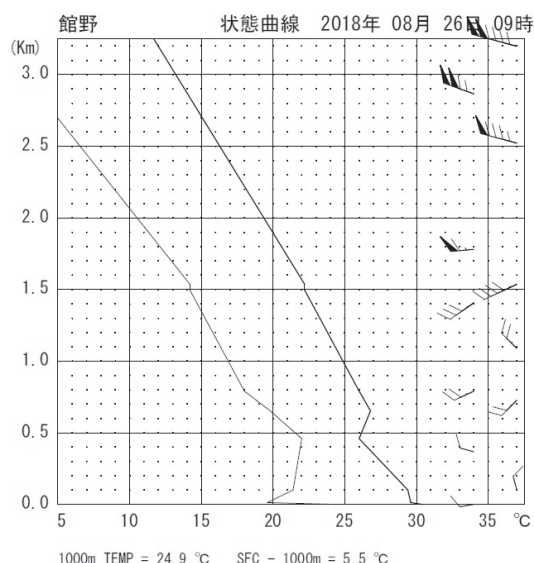
地上天気図



流線図 12 時



館野状態曲線図



⑨2018 年 8 月 27 日(月)

地上天気図

関東地方は、南海上に中心をもつ高気圧に覆われたが、北陸地方にのびる前線がゆっくり南下した。東京地方は、晴れて日射が強まり、東京の最高気温は平年（30.3℃）より 5.5℃高い 35.8℃まで上がり、3 日連続の猛暑日となったが、昼過ぎからは、にわか雨の所があった。

高層天気図(500hPa)

500hPa では、関東の南海上に太平洋高気圧の中心があって、西日本、東日本を緩やかに覆っており、関東地方上空では西よりの風が吹いていた。

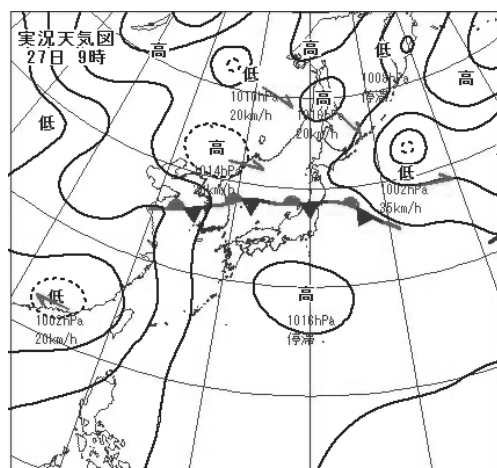
安定度と上層風

9 時の館野の状態曲線によると、上空 1200m～1400m に逆転層が形成されていたが、地上と 1000m との気温差は 8.2℃と下層大気の状態は不安定であった。最大混合層高度は 1300m であった。上空 1500m 付近の風は西北西で風速約 6 m/s、1000m～500m 付近の風は南よりで風速約 2m/s と弱く、地上付近の風は風速約 2m/s であった。

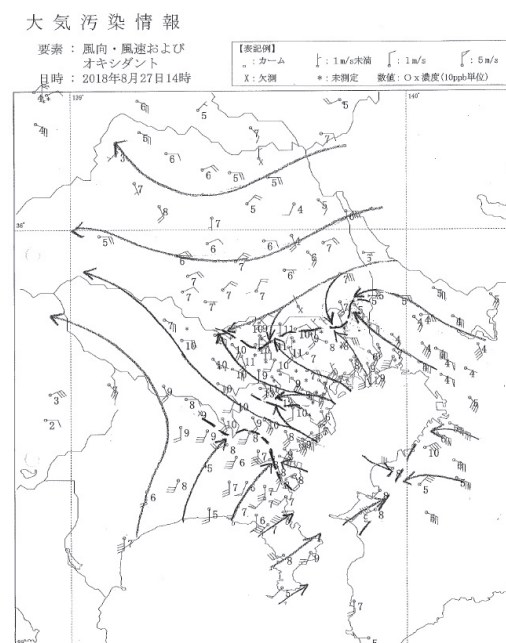
風と濃度の状況

9 時では、都内は全般に風が弱く、区北部～区西部と多摩北部～多摩南部に収束線が形成されていた。その後、収束線は埼玉県境に 15 時にかけて停滞した。強い日射と昇温により、沿岸部から O_x 濃度が上昇して南東風によって内陸部に広がり、15 時には神奈川県から延びる収束線も多摩地方にかかり、多摩北部、多摩中部に注意報を発令した。その後、収束線付近を中心に雨雲が発生したため、濃度は急激に下がり、16 時に注意報を解除した。

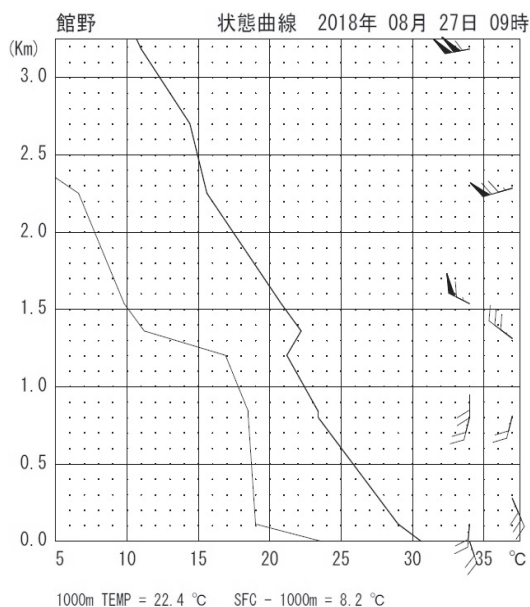
地上天気図



流線図 14 時

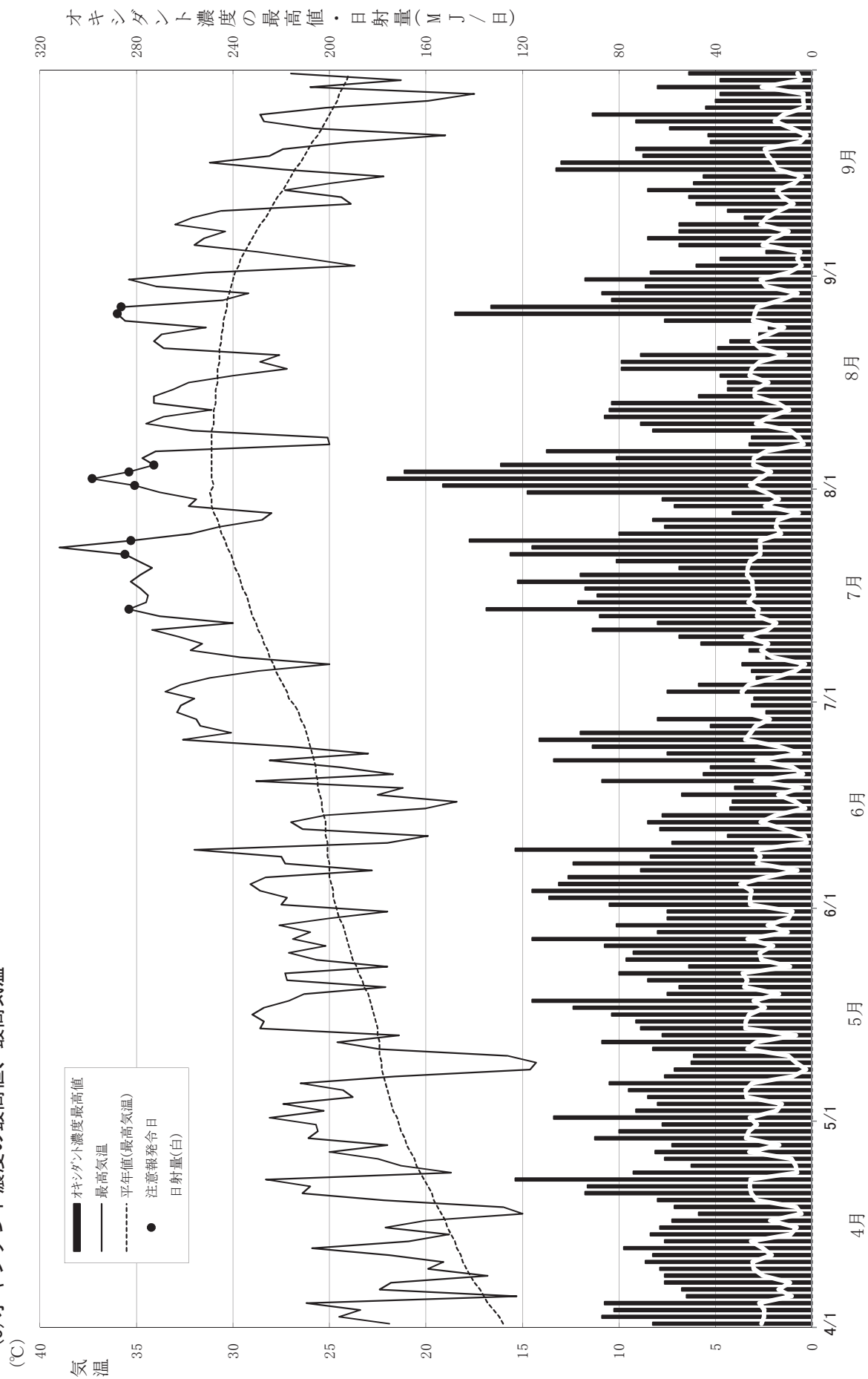


館野状態曲線図



(3) オキシダント濃度の最高値、最高気温

(p p b)



(気温・日射量は気象庁東京管区気象台の資料による。)

Ⅱ 緊急時の対応

1 光化学スモッグ常時監視体制

都内の大気汚染状況を把握するため、大気汚染常時測定局を設置し常時監視を行っている。これらの常時監視の結果に基づき光化学スモッグ注意報などの大気汚染緊急時対策を行うほか、環境基準の適合状況の評価など、大気汚染対策の推進に活用している。

なお、都内の光化学オキシダントの基準測定点は、一般環境大気測定局の内、光化学オキシダントを測定している41局である。

(1) 大気汚染常時測定局

① 一般環境大気測定局

地域の一般的な環境の汚染状況を把握するもので、自動車や工場など、特定の発生源から直接影響を受けない場所で測定している。

- ・測定地点数 47ヶ所
- ・測定項目 二酸化硫黄、一酸化炭素、浮遊粒子状物質、微小粒子状物質、二酸化窒素、一酸化窒素、光化学オキシダント、炭化水素、気象（風向・風速・温度・湿度）、酸性雨、日射量

（注）一部の測定局で測定している項目もある。

② 自動車排ガス測定局

自動車排出ガスによる大気汚染の状況を把握するもので、主要道路の沿道、交差点周辺などで測定している。

- ・測定地点数 35ヶ所
- ・測定項目 二酸化硫黄、一酸化炭素、浮遊粒子状物質、微小粒子状物質、二酸化窒素、一酸化窒素、炭化水素、気象（風向・風速・温度・湿度）

（注）一部の測定局で測定している項目もある。

光化学オキシダントは自動車排ガス測定局では測定していない。

③ 東京タワー立体測定局

高度別に大気汚染状況や気象状況を測定しており、高度による汚染濃度の変化や気温の変化などを知ることができる。

- ・測定項目 浮遊粒子状物質、二酸化窒素、一酸化窒素、光化学オキシダント、気象（風向・風速・温度）

④ 檜原大気汚染測定所

大気汚染発生源の少ない檜原村に大気汚染測定所を設置し、常時測定を行っている。

- ・測定項目 二酸化硫黄、浮遊粒子状物質、微小粒子状物質、二酸化窒素、一酸化窒素、光化学オキシダント、気象（風向・風速・温度・湿度）

(2) 情報交換

① 気象庁との情報交換

気象庁に大気汚染データの提供を行い、気象庁から大気汚染気象通報の提供を受けている（9時30分、15時30分）。

② 大気汚染予報の委託

気象予報会社と「大気汚染予報等の調査委託」を締結し、気象情報と大気汚染予報（10時、16時）を緊急時の発令の参考としている。

2 緊急時の措置と連絡体制

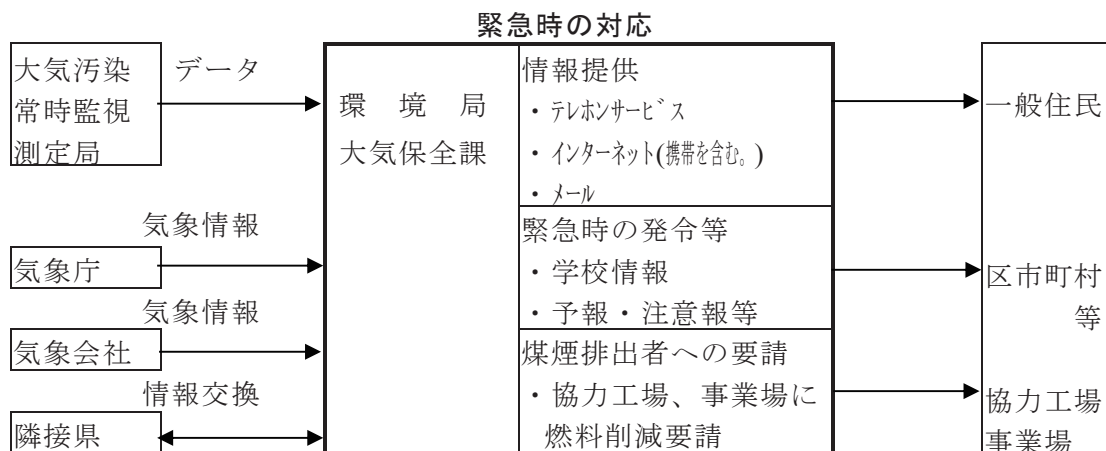
光化学スモッグによる都民の健康被害を防止するため、注意報等を発令したときは、

次のことを行っている。

- (1) 区市町村、関係機関、協力団体、報道機関等にFAXにより周知している。
- (2) 協力工場にFAXにより周知し、燃料使用量等の削減を要請している。
- (3) 教育庁が行っている学校に対する指導
 - ① 日常の備え
対策組織及び情報の受信体制の整備
 - ② 被害防止の措置
気象の観察及び児童生徒の健康管理に気をつける。
 - ③ 被害者救護のための準備
保健室、医薬品等を整備し、被害発生時の措置や関係機関への連絡方法等を周知徹底する。
 - ④ 緊急時の措置
努めて屋外の活動、運動を取りやめ校舎内に退避させる。

3 都民への情報の周知

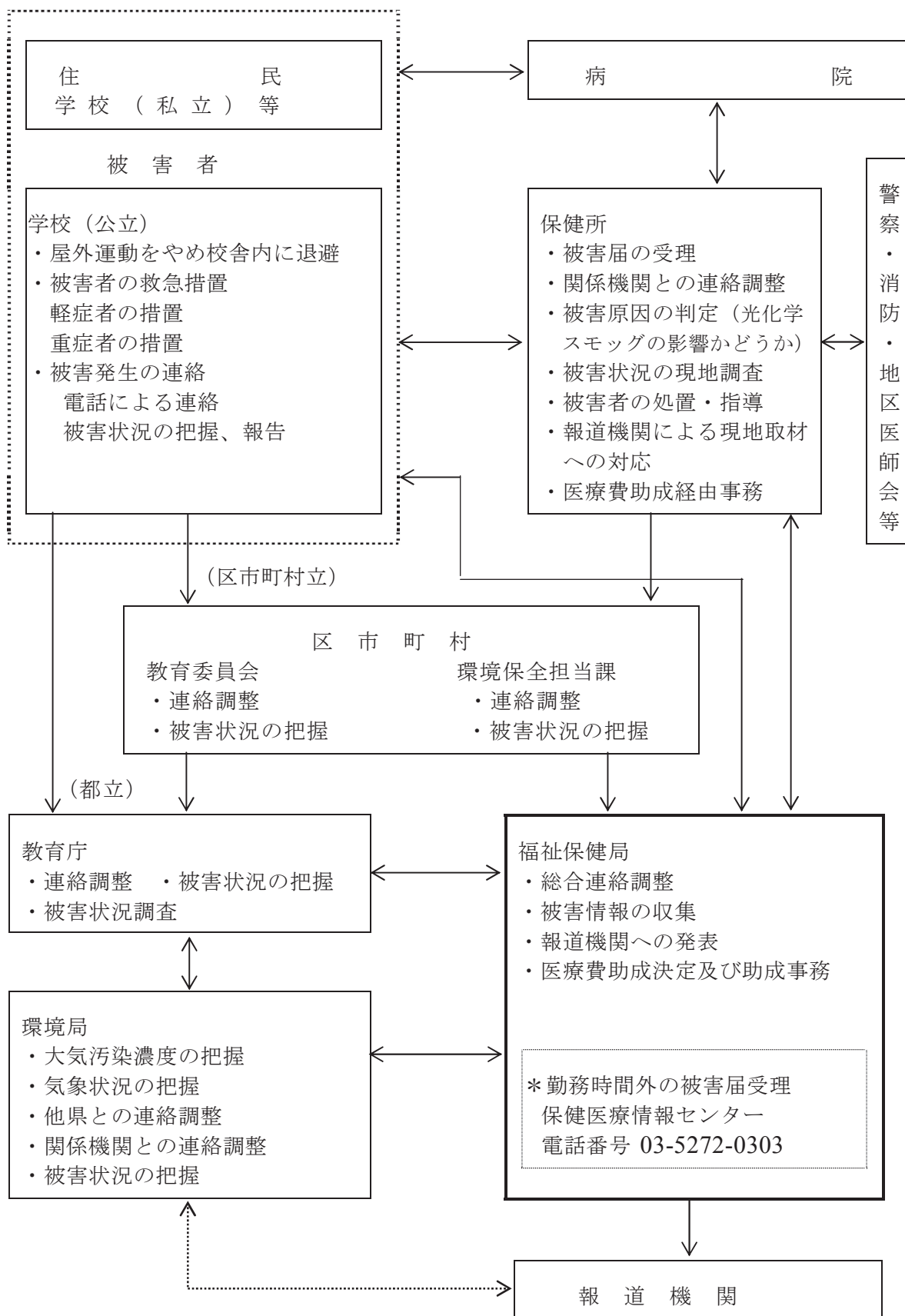
- (1) テレホンサービスによる情報の提供
予報や注意報等の発令時の情報をわかりやすく的確に知らせるため、テレホンサービスを実施している。
テレホンサービス番号：03－5640－6880
- (2) 区市町村からの情報提供
東京都から提供される情報をもとに区市町村は地域内の周知を図っている。
- (3) インターネットによる情報提供
インターネットにおいて、大気汚染データや地図情報に加え、予報や注意報等の発令内容を提供している。
ホームページアドレス（環境局）：<http://www.kankyo.metro.tokyo.jp/>
〃（緊急時発令情報：パソコン、携帯電話）
：<http://www.ox.kankyo.metro.tokyo.jp/ox.php>
〃（緊急時発令情報：メール登録）
：<http://www.ox.kankyo.metro.tokyo.jp/mail.php>



大気汚染緊急時（オキシダント）の基準及び措置一覧表

発令区分	発令地域	発令の基準	解除の基準	措 置		
				協力工場等	自動車等	一 般
光 化 学 スモッグ 予 報		気象条件からみて、光化学スモッグ注意報等が発令されると予想されるとき、又は、オキシダント濃度が光化学スモッグ注意報発令基準に近いうえ、さらに悪化することが予想されるとき。	発令の基準に掲げる状態がないと認められるとき、又は光化学スモッグ注意報が発令されたとき。	燃料使用量の削減（これに準ずる措置を含む）により、ばい煙の排出量を減少するよう自主的協力を求める。	不要不急の目的により、自動車等を使用しないことについて協力を求める。	ばい煙を排出するものに対し、ばい煙の排出量の減少について協力を求める。
光 化 学 スモッグ 注 意 報	区 東部	オキシダントの大気中における含有率が0.12ppm以上である状態になり、気象条件からみて、その状態が継続又は悪化すると認められるとき。	発令地域内のすべての基準測定点において、オキシダントの大気中における含有率が0.12ppm未満となり、気象条件からみて、その状態が悪化するおそれが無くなったと認められるとき。	燃料使用量を通常使用量の20%程度削減（これに準ずる措置を含む。）するよう勧告する。	当該地域を通過しないよう協力を求める。	上記のほか、次の事項について、注意するよう周知する。 ① 屋外になるべく出ないようにする。 ② 屋外運動はさしひかえるようにする。 ③ 光化学スモッグの被害を受けた人は、もよりの保健所に連絡する。
	区 北部					
	区 西部					
	区 南部					
光 化 学 スモッグ 警 報	多摩北部	オキシダントの大気中における含有率が0.24ppm以上である状態になり、気象条件からみて、その状態が継続すると認められるとき。	発令地域内のすべての基準測定点において、オキシダントの大気中における含有率が0.24ppm未満となり、気象条件からみて、その状態が悪化するおそれが無くなったと認められるとき。	燃料使用量を通常使用量の40%程度削減（これに準ずる措置を含む。）するよう勧告する。	東京都公安委員会に対し、道路交通法の規定による措置をとるべきことを要請する。	
	多摩中部					
	多摩西部					
	多摩南部					
光 化 学 スモッグ 重 大 緊 急 報	の 8 地 域	オキシダントの大気中における含有率が0.40ppm以上である状態になり、気象条件からみて、その状態が継続すると認められるとき。	発令地域内のすべての基準測定点において、オキシダントの大気中における含有率が0.40ppm未満となり、気象条件からみて、その状態が悪化するおそれが無くなったと認められるとき。	燃料使用量を通常使用量の40%以上削減（これに準ずる措置を含む。）するよう命令する。		
光 化 学 スモッグ 学 校 情 報	上 記 の 8 地 域 と 同 じ	（提供基準） オキシダントの大気中における含有率が0.10ppm以上である状態になり、気象条件からみて、その状態が継続すると認められるとき。	（解除基準） オキシダントの大気中における含有率が0.10ppm未満となること、気象条件からみて明らかであるとき。			上記①、②、③について注意するよう周知する。

光化学スモッグの影響によると思われる被害発生時の対応



(参考)

光化学スモッグについて

1 光化学スモッグとは

自動車や工場などから排出される窒素酸化物と炭化水素が、太陽の強い紫外線を受けると光化学反応を起こし、オゾンなどの光化学オキシダント（酸化性物質）を発生させる。

気象条件によっては、この光化学オキシダントがたまり白くもやがかかったような状態になることがある。この状態を「光化学スモッグ」と呼んでいる。

光化学スモッグが我が国において注目されるようになったのは、昭和45年7月18日に杉並区でクラブ活動中の女子高校生たちが被害を受けたときからである。

2 発生しやすい条件

光化学スモッグは4月から10月にかけての日差しが強くて気温の高い、風の弱い日に発生する。特に、太平洋高気圧に覆われる7～8月は、気温も高く紫外線も強く安定した天気が続くため、光化学スモッグが発生しやすい気象条件になる。

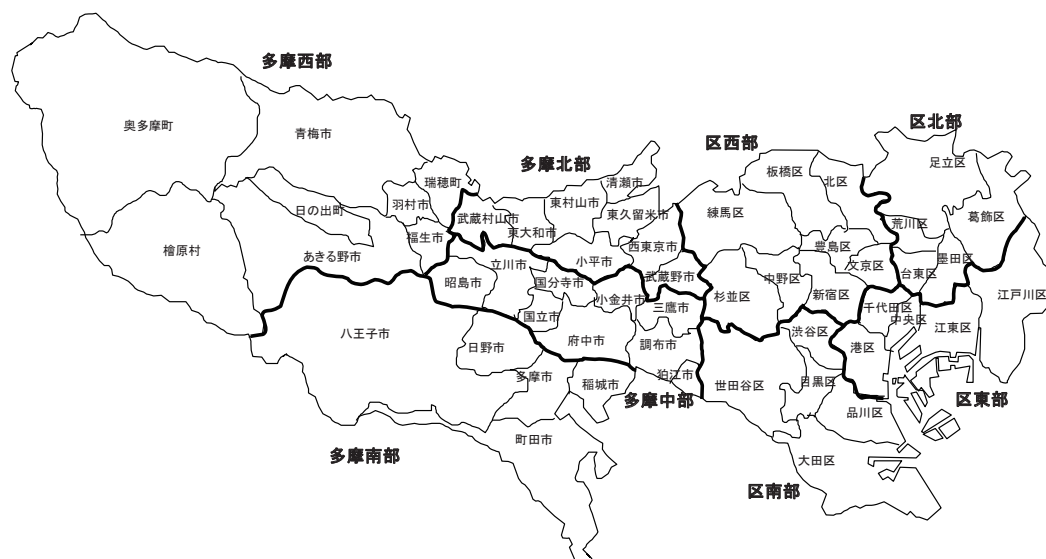
3 発令基準と発令地域

光化学スモッグが発生したとき、又は発生しそうなときは、下記の発令基準と発令地域に基づき予報や注意報を発令し、措置を行っている。

発令基準

段 階	発令の基準	措	置
		緊急時協力工場・事業場	一 般
学校情報	オキシダント濃度0.10ppm以上で継続するとき	—	・屋外になるべく出ない ・屋外運動は差し控える ・被害にあったときは保健所に届け出る
予 報	高濃度汚染が予想されるとき	燃料使用量の削減要請	
注意報	オキシダント濃度0.12ppm以上で継続するとき	通常の燃料使用量より20%程度削減勧告	
警 報	オキシダント濃度0.24ppm以上で継続するとき	通常の燃料使用量より40%程度削減勧告	
重 大 緊急報	オキシダント濃度0.40ppm以上で継続するとき	通常の燃料使用量より40%以上削減命令	

発令地域

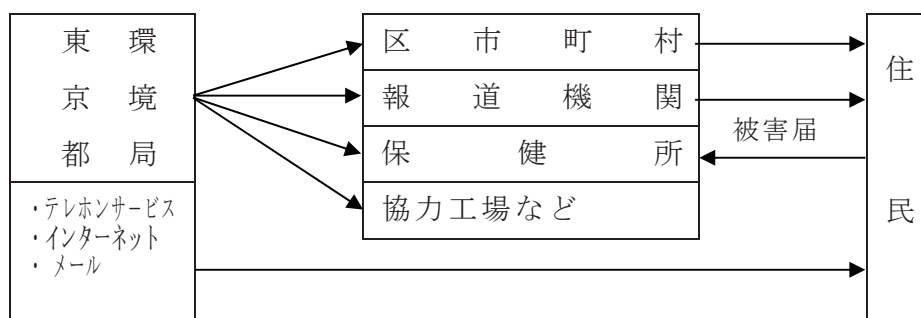


4 情報提供

1 時間ごとの都内の光化学オキシダント濃度の分布状況及び光化学スモッグの発令状況をインターネットで提供している。また、光化学スモッグ発令状況は希望者にメールで提供している。

5 光化学スモッグの連絡方法

光化学スモッグの連絡は、区市町村を通じて知らせている。



6 光化学スモッグが発生したときの注意

- ・屋外になるべく出ないようにする。
- ・自動車等を使用しないようにする。
- ・光化学スモッグの被害を受けた場合は、最寄りの保健所に連絡する。

(注) 光化学スモッグによる健康への影響

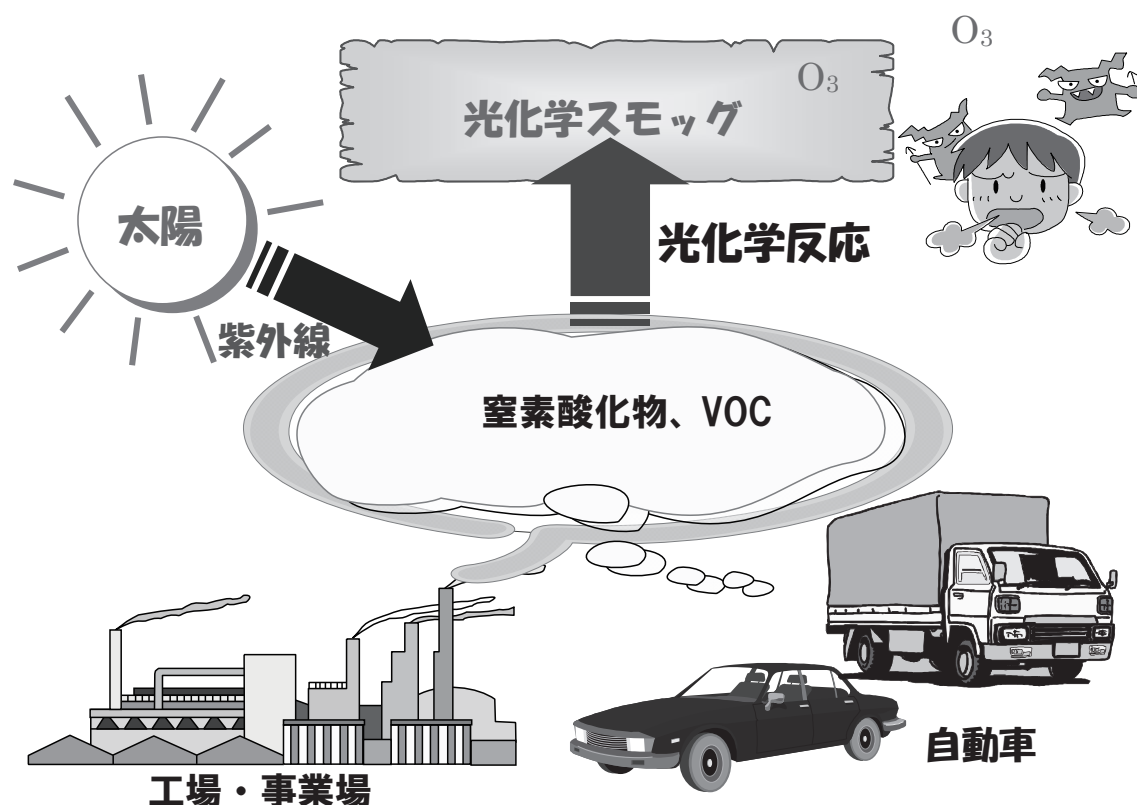
光化学スモッグによる影響としては、目の刺激や喉の刺激があり、目がチカチカする、喉が痛いなどの症状が出る場合がある。

7 光化学スモッグ発生のメカニズム

(1) メカニズム

光化学スモッグは、自動車や工場・事業場などから排出される大気中の窒素酸化物及び揮発性有機化合物（VOC）が太陽光線（紫外線）を受けて、光化学反応により二次的汚染物質を生成することにより発生するものである。

二次的汚染物質としては、オゾン、パーオキシアシルナイトレート（PAN）及び二酸化窒素等の酸化性物質、ホルムアルデヒド、アクロレイン等の還元性物質があるが、ほとんどがオゾンである。光化学反応により生成される酸化性物質のうち、二酸化窒素を除いたものを「光化学オキシダント」と呼んでいる。



(2) オキシダントが高濃度になる気象等の条件

- ① 気 温 日最高気温が25℃以上
- ② 日 照 日照があること（日合計日射量13MJ/m²以上）。
- ③ 海 風 東京湾及び相模湾からの海風の進入があること。
- ④ 大気の状態が安定であること。
安定度 館野高層気象台9時の状態曲線において、地上と1000mの気温差が7℃以下
- ⑤ 上空の風 館野高層気象台9時の状態曲線において、1000m以下の風向が南よりの風でないこと
- ⑥ 天気図 ア 太平洋高気圧に覆われた夏型の気圧配置（鯨の尾型）
 イ 移動性高気圧に覆われた気圧配置
 ウ 低気圧や前線の間の高压部で気圧傾度が緩い場合

参 考 資 料

- 1 2018年の状況
- 2 年別推移
- 3 東京都大気汚染緊急時対策実施要綱（オキシダント）等

1 2018年の状況

(1) 2018年光化学スモッグ緊急時措置等明細

月 日 (曜日)	予 報			注 意 報			学 校 情 報			オキシダント最高濃度			被害 届出 数 人
	日 数	発令地域	発令時間	日 数	発令地域	発令時間	日 数	提供地域	提供時間	時 刻	測 定 局	濃 度 ppm	
4月22日 (日)							1	区東部	14:20～ 17:20	15	港区高輪	0.110	
								区北部	13:20～ 18:20	15	足立区西新井	0.123	
								区西部	13:20～ 18:20	15	中野区若宮	0.120	
								区南部	12:20～ 17:20	15	世田谷区世田谷	0.109	
								多摩北部	13:20～ 18:20	14	武蔵野市関前	0.112	
								多摩中部	13:20～ 17:20	14	調布市深大寺南町	0.105	
										15	狛江市中和泉	0.105	
								多摩西部	15:20～ 17:20	15	調布市深大寺南町	0.105	
										15	青梅市東青梅	0.103	
5月1日 (火)							2	区北部	16:20～ 18:20	16	葛飾区鎌倉	0.107	
								区西部	15:20～ 17:20	15	練馬区石神井町	0.102	
								多摩北部	16:20～ 17:20	16	練馬区石神井町	0.102	
										16	小平市小川町	0.101	
										16	東大和市奈良橋	0.101	
5月18日 (金)							3	多摩北部	13:20～ 15:20	13	小平市小川町	0.116	
								多摩中部	13:20～ 14:20	13	小金井市本町	0.113	
								多摩西部	14:20～ 15:20	14	青梅市東青梅	0.106	
5月27日 (日)							4	区東部	14:20～ 16:20	14	港区高輪	0.109	
								区北部	15:20～ 16:20	15	千代田区神田司町	0.109	
								区西部	14:20～ 16:20	15	荒川区南千住	0.107	
								区南部	13:20～ 16:20	14	練馬区北町	0.116	
								多摩北部	14:20～ 16:20	14	品川区八潮	0.107	
								多摩中部	14:20～ 15:20	14	武蔵野市関前	0.111	
										14	狛江市中和泉	0.108	
6月2日 (土)							5	区西部	15:20～ 17:20	15	中野区若宮	0.109	
								区南部	14:20～ 16:20	15	練馬区石神井町	0.109	
								多摩北部	14:20～ 16:20	14	品川区豊町	0.109	
										14	武蔵野市関前	0.105	
6月3日 (日)							6	多摩北部	13:20～ 15:20	14	東大和市奈良橋	0.116	
								多摩中部	13:20～ 14:20	13	小金井市本町	0.113	
								多摩西部	15:20～ 16:20	15	青梅市東青梅	0.107	
6月4日 (月)							7	多摩西部	17:20～ 18:20	17	青梅市東青梅	0.105	
								多摩南部	16:20～ 17:20	16	多摩市愛宕	0.105	
6月9日 (土)							8	区東部	15:20～ 16:20	15	江戸川区春江町	0.102	
								区南部	15:20～ 18:20	14	大田区東糀谷	0.118	
								多摩北部	17:20～ 18:20	17	武蔵野市関前	0.115	
								多摩中部	16:20～ 19:20	16	狛江市中和泉	0.123	
								多摩南部	17:20～ 19:20	15	町田市能ヶ谷	0.107	
										18	多摩市愛宕	0.107	

月 日 (曜日)	予 報			注 意 報			学 校 情 報			オキシダント最高濃度			被害 届出 数 人
	日 数	発令地域	発令時間	日 数	発令地域	発令時間	日 数	提供地域	提供時間	時 刻	測 定 局	濃度 ppm	
6月22日 (金)							9	多摩北部	17:20～ 18:20	17	東大和市奈良橋	0.103	
								多摩西部	16:20～ 18:20	16	福生市本町	0.107	
								多摩南部	15:20～ 17:20	16	八王子市片倉町	0.104	
6月25日 (月)							10	区北部	16:20～ 18:20	17	足立区西新井	0.104	
								区西部	15:20～ 17:20	15	練馬区石神井町	0.113	
								多摩北部	13:20～ 16:20	14	小平市小川町	0.112	
								多摩中部	14:20～ 16:20	14	小金井市本町	0.110	
7月14日 (土)							11	区東部	12:20～ 14:20	13	中央区晴海	0.122	
								区東部	15:20～ 17:20	15	江東区大島	0.116	
								区北部	15:20～ 16:20	15	荒川区南千住	0.106	
								区西部	15:20～ 17:20	15	練馬区石神井町	0.125	
								区南部	13:20～ 17:20	14	世田谷区世田谷	0.124	
				1	多摩北部	16:20～ 17:20		多摩北部	16:20～ 18:20	16	小平市小川町	0.128	
					多摩中部	15:20～ 17:20		多摩中部	15:20～ 18:20	14	狛江市中和泉	0.135	
								多摩西部	18:20～ 19:20	18	福生市本町	0.104	
								多摩南部	15:20～ 18:20	17	町田市金森	0.108	
7月18日 (水)							12	区西部	13:20～ 16:20	14	練馬区石神井町	0.122	
								多摩北部	13:20～ 15:20	13	武蔵野市関前	0.112	
								多摩中部	13:20～ 14:20	13	調布市深大寺南町	0.102	
7月22日 (日)				2	区西部	14:20～ 15:20	13	区北部	13:20～ 16:20	14	足立区西新井	0.123	
					区南部	12:20～ 14:20		区西部	13:20～ 16:20	14	板橋区氷川町	0.123	
								区南部	12:20～ 15:20	12	品川区豊町	0.125	
7月23日 (月)							14	区西部	16:20～ 18:20	16	練馬区石神井町	0.116	
								多摩北部	15:20～ 18:20	16	小平市小川町	0.114	
								多摩中部	16:20～ 18:20	16	東大和市奈良橋	0.114	
								多摩西部	17:20～ 18:20	17	福生市本町	0.106	
								多摩南部	15:20～ 18:20	16	町田市能ヶ谷	0.108	
7月24日 (火)							15	区東部	14:20～ 15:20	14	港区高輪	0.102	
								区西部	16:20～ 18:20	17	練馬区石神井町	0.104	
								区南部	14:20～ 17:20	15	大田区東糀谷	0.109	
				3	多摩北部	17:20～ 18:20		多摩北部	15:20～ 19:20	17	小平市小川町	0.122	
								多摩中部	14:20～ 18:20	17	府中市宮西町	0.127	
					多摩西部	18:20～ 20:20		多摩西部	17:20～ 20:20	17	福生市本町	0.142	
					多摩南部	15:20～ 18:20		多摩南部	14:20～ 19:20	15	町田市金森	0.142	

月 日 (曜日)	予 報			注 意 報			学 校 情 報			オキシダント最高濃度			被害 届出 数 人
	日 数	発令地域	発令時間	日 数	発令地域	発令時間	日 数	提供地域	提供時間	時 刻	測 定 局	濃度 ppm	
7月31日 (火)							16	多摩北部 多摩中部	15:20～ 16:20 14:20～ 16:20	15 14 14	小平市小川町 小金井市本町 府中市宮西町	0.118 0.112 0.112	
8月1日 (水)	1	多摩北部 多摩中部 多摩南部	10:20～ 15:20 10:20～ 15:20 10:20～ 15:20	4	区北部 区西部	14:20～ 17:20 14:20～ 15:20	17	区東部 区北部 区西部 区南部 多摩北部 多摩中部 多摩南部	13:20～ 16:20 13:20～ 17:20 13:20～ 16:20 13:20～ 15:20 14:20～ 16:20 14:20～ 15:20 12:20～ 15:20	14 14 14 13 14 14 14 13	港区高輪 足立区西新井 板橋区氷川町 渋谷区宇田川町 武蔵野市関前 小金井市本町 町田市能ヶ谷	0.112 0.153 0.132 0.124 0.112 0.104 0.111	
8月2日 (木)	2	区北部 区西部 多摩北部 多摩中部 多摩南部	10:20～ 15:20 10:20～ 15:20 10:20～ 16:20 10:20～ 15:20 10:20～ 17:20	5	区東部 区北部 区西部 区南部 多摩北部 多摩中部	13:20～ 18:20 15:20～ 18:20 15:20～ 19:20 14:20～ 19:20 16:20～ 18:20 15:20～ 18:20	18	区東部 区北部 区西部 区南部 多摩北部 多摩中部 多摩南部	13:20～ 18:20 13:20～ 19:20 15:20～ 20:20 13:20～ 20:20 16:20～ 20:20 15:20～ 20:20 15:20～ 20:20	15 16 16 15 16 15 16	江東区大島 荒川区南千住 中野区若宮 世田谷区世田谷 武蔵野市関前 狛江市中和泉 町田市能ヶ谷	0.143 0.153 0.157 0.176 0.140 0.144 0.118	
8月3日 (金)	3	区東部 区北部 多摩北部 多摩中部	10:20～ 14:20 10:20～ 16:20 10:20～ 16:20 10:20～ 15:20	6	区東部 区南部 多摩北部 多摩中部 多摩西部 多摩南部	14:20～ 16:20 14:20～ 16:20 16:20～ 18:20 15:20～ 18:20 19:20～ 20:20 14:20～ 19:20	19	区東部 区北部 区西部 区南部 多摩北部 多摩中部 多摩西部 多摩南部	12:20～ 17:20 12:20～ 16:20 12:20～ 17:20 13:20～ 18:20 12:20～ 18:20 12:20～ 19:20 18:20～ 20:20 12:20～ 20:20	15 12 13 15 16 17 16 16 17 16 15 16	港区高輪 足立区西新井 足立区西新井 杉並区久我山 大田区東糀谷 武蔵野市関前 東大和市奈良橋 府中市宮西町 福生市本町 町田市能ヶ谷 八王子市片倉町	0.132 0.112 0.112 0.126 0.152 0.127 0.127 0.163 0.169 0.167 0.167	
8月4日 (土)	4	区北部 区西部 多摩北部 多摩中部 多摩南部	10:20～ 15:20 10:20～ 15:20 10:20～ 14:20 10:20～ 15:20 10:20～ 15:20	7	多摩北部	14:20～ 16:20	20	区北部 区西部 区南部 多摩北部 多摩中部 多摩西部	15:20～ 17:20 13:20～ 17:20 15:20～ 16:20 13:20～ 17:20 13:20～ 16:20 14:20～ 16:20	15 14 15 14 15 14 14 14 14 14	足立区西新井 練馬区石神井町 練馬区石神井町 世田谷区世田谷 世田谷区世田谷 武蔵野市関前 小金井市本町 青梅市東青梅 町田市能ヶ谷	0.115 0.127 0.127 0.102 0.102 0.129 0.124 0.105 0.105	

月 日 (曜日)	予 報			注 意 報			学 校 情 報			オキシダント最高濃度			被害 届出 数 人
	日 数	発令地域	発令時間	日 数	発令地域	発令時間	日 数	提供地域	提供時間	時 刻	測 定 局	濃度 ppm	
8月26日 (日)				8	区西部	14:20～ 17:20	21	区東部	15:20～ 16:20	14	千代田区神田司町	0.114	
								区北部	13:20～ 17:20	15	足立区西新井	0.131	
								区西部	13:20～ 17:20	15	板橋区氷川町	0.148	
								区南部	13:20～ 16:20	14	渋谷区宇田川町	0.121	
								多摩北部	14:20～ 16:20	14	武蔵野市関前	0.106	
8月27日 (月)				9	多摩北部 多摩中部	15:20～ 16:20 15:20～ 16:20	22	区東部	13:20～ 16:20	13	江戸川区南葛西	0.126	
								区西部	14:20～ 16:20	14	練馬区石神井町	0.119	
								区南部	15:20～ 17:20	15	品川区八潮	0.113	
								多摩北部	14:20～ 17:20	15	小平市小川町	0.125	
								多摩中部	13:20～ 16:20	15	東大和市奈良橋	0.125	
								多摩西部	15:20～ 17:20	15	府中市宮西町	0.133	
								多摩南部	14:20～ 17:20	14	福生市本町	0.126	
										14	町田市能ヶ谷	0.109	
										15	八王子市片倉町	0.109	

(2) オキシダント濃度0.12ppm以上の測定局別・日別時間数

	測 定 点 日	月	4月	6月	7月			8月						合 計 時 間	
			22	9	14	18	22	24	1	2	3	4	26		27
区東部	千代田区神田司町								4					4	
	中 央 区 晴 海			1					4	2				7	
	港 区 高 輪								4	2				6	
	港 区 台 場													0	
	江 東 区 大 島								4					4	
	江 戸 川 区 鹿 骨								1					1	
	江 戸 川 区 春 江 町								3					3	
	江 戸 川 区 南 葛 西								2				1	3	
区北部	荒 川 区 南 千 住							2	3					5	
	足 立 区 西 新 井	1					1	3	1			2		8	
	葛 飾 区 鎌 倉								2					2	
区西部	国 設 東 京 新 宿								1					1	
	文 京 区 本 駒 込								2			1		3	
	中 野 区 若 宮	1						1	2			1		5	
	杉 並 区 久 我 山								4	1				5	
	板 橋 区 氷 川 町						2	1	2			3		8	
	練 馬 区 石 神 井 町			1	1				3		2	1		8	
	練 馬 区 北 町						1	1	2			3		7	
区南部	品 川 区 豊 町						1		3	2				6	
	品 川 区 八 潮			1					3	2				6	
	目 黒 区 碑 文 谷								5	2				7	
	大 田 区 東 糀 谷								3	1				4	
	世 田 谷 区 世 田 谷			1					4	3				8	
	澁 谷 区 宇 田 川 町						2	1	5	2		1		11	
多摩北部	武 蔵 野 市 関 前			2					2	2	2			8	
	小 平 市 小 川 町			1				1		1	1		1	5	
	東 大 和 市 奈 良 橋							1		1			1	3	
	清 瀬 市 上 清 戸										2			2	
	西 東 京 市 田 無 町			1					1		2			4	
多摩中部	立 川 市 泉 町									2				2	
	府 中 市 宮 西 町			1				2		3			1	7	
	調 布 市 深 大 寺 南 町			1					1	2				4	
	小 金 井 市 本 町			2					1	1	1		1	6	
	狛 江 市 中 和 泉		2	2					2	3				9	
西部	青 梅 市 東 青 梅							2		1				3	
	福 生 市 本 町							2		3			1	6	
多摩南部	八 王 子 市 片 倉 町							2		4				6	
	八 王 子 市 館 町							2		3				5	
	町 田 市 金 森							2		4				6	
	町 田 市 能 ヶ 谷							2		4				6	
	多 摩 市 愛 宕							2		4				6	
合 計			2	2	14	1	7	18	9	74	55	10	12	6	210

(3) 各月の気象概況

4月	関東地方は、前半は高気圧に覆われて晴れた日が多かった。前線や低気圧の影響で、一時的に雨の降る日はあったが、降水量は少なかった。後半は、晴れる日が多かったものの、低気圧や前線の影響で雨が降り、25日は大雨となった所が多かった。この月の日照時間は全般に平年より多かった。気温は平年を大きく上回る日が多く、関東地方は日平均気温が観測史上最も高い4月となった。 東京地方の月平均気温は17.0℃（平年より+3.1℃）、最高気温の月平均は22.1℃（同+3.1℃）、最低気温の月平均は12.4℃（同+3.0℃）で、いずれも平年よりかなり高かった。また、日照時間の月合計は201.8時間で、平年の114%と多かった。降水量の月合計は109.0mmで、ほぼ平年並であった。一方、不照日数は4日と平年よりやや少なく、日降水量1mm以上の日数は6日と平年(9.9日)より少なかった。
5月	関東地方は、前半は低気圧や前線の影響で、雨の降る日が多く、まとまった降水量の日が多かった。後半は低気圧や前線の影響を受ける日は少なくなり、高気圧に覆われて晴れる日が多かった。前半に寒気が流れ込み、平年を大きく下回った日があったが、全般には南から暖かい空気が流れ込みやすかったため、気温は平年よりもかなり高くなった。また、月間日照時間は平年よりも多く、高温・多照な月であった。 東京地方の月平均気温は19.8℃（平年より+1.6℃）、最高気温の月平均は24.6℃（同+1.7℃）、最低気温の月平均は15.4℃（同+1.4℃）で、いずれも平年より高かった。また、最高気温が25℃以上の夏日は19日あり、平年の2倍程度の日数であった。日照時間の月合計は199.3時間で、平年の119%と多かった。また、月降水量は165.5mmで平年の120%と多かった。
6月	関東地方は、はじめ高気圧に覆われて、晴れの日が続いたが、南海上の前線が北上し、気象庁は平年より2日早い6月6日に関東甲信地方の「梅雨入り」を発表した。その後は、高気圧に覆われて晴れる日はあったものの、梅雨前線が本州南岸に停滞する日が多く、曇りや雨の日が多くなった。なお、下旬は前線が日本海にあって、関東地方は高気圧に覆われる日が多くなり、気象庁は平年よりも22日早い6月29日に関東甲信地方の「梅雨明け」を発表した。 東京地方の月平均気温は22.4℃（平年より+1.0℃）、最高気温の月平均は26.6℃（同+1.1℃）、最低気温の月平均は19.1℃（同+1.1℃）で、いずれも平年より高かった。また、最高気温25℃以上の日数は20日と平年より3日多かった。月降水量は155.5mmで概ね平年並で、日照時間の月合計は163.1時間で平年の130%と多かった。
7月	関東地方は、前半は前線や低気圧の影響でまとまった降水となった地域が多かった。後半は高気圧に覆われて晴れる日が多かったが、台風12号が関東地方に接近した影響で、大雨となった日があった。この月の日照時間は平年よりも多く、最高気温は平年よりもかなり高かった。一方、降水量は平年より少なかった。 東京地方の月平均気温は28.3℃（平年より+3.3℃）、最高気温の月平均は32.7℃（同+3.5℃）、最低気温の月平均は25.0℃（同+3.2℃）で、いずれも平年よりもかなり高かった。日照時間の月合計は227.2時間で平年の186%とかなり多く、不照日数や日降水量1mm以上の日数は共に平年より少なかった。降水量の月合計は107.0mmと平年より少なかった。
8月	関東地方は、前半ははじめ高気圧に覆われて晴れの日が続いたが、その後は前線や台風の影響で曇りや雨の日が多かった。後半は高気圧に覆われて晴れる日が多かったが、前線や湿った空気の影響で曇りや雨の日があった。この月の日照時間は平年より多かった。降水量は北部は平年よりも多かったが、南部は平年より少なかった。 東京地方の月平均気温は28.1℃（平年より+1.7℃）、最高気温の月平均は32.5℃（同+1.7℃）、最低気温の月平均は24.6℃（同+1.6℃）で、いずれも平年よりかなり高かった。猛暑日（最高気温35℃以上の日）は7日で、平年（1.3日）よりかなり多かった。日照時間の月合計は217.4時間で平年より多かった。降水量の月合計は86.5mmで平年の半分程度と少なく、雷日数は6日で平年（3.0日）より多かった。
9月	関東地方は、秋雨前線や気圧の谷、台風の影響で曇雨天の日が多く、大雨や雷雨となった日もあった。特に30日は台風24号が接近した影響で荒れた天気となった。この月の日照時間は平年より少なく、降水量は平年より多かった。 東京地方の月平均気温22.9℃、最高気温26.6℃、最低気温19.9℃は、ほぼ平年並みだった。また、日照時間の月合計96.7時間は平年の80%、月降水量365.0mmは平年の1.7倍であった。

2 年別推移

(1) 注意報・学校情報の発令日数及び被害状況

年	注 意 報											学 校 情 報											被害者 (人)
	区 部				多 摩 部				延日数	全域 日数	日 数	区 部				多 摩 部				延日数	日数		
	東	北	西	南	北	中	西	南				東	北	西	南	北	中	西	南				
2018	2	2	4	3	6	4	2	2	25	0	9	10	11	16	13	20	16	11	10	107	22	0	
2017	3	5	5	3	2	1	1	0	20	0	6	10	9	9	9	9	9	3	4	62	17	0	
2016	2	1	2	1	3	3	0	2	14	0	5	5	5	6	6	11	8	5	9	55	15	0	
2015	2	3	11	7	11	8	4	4	50	1	14	13	15	18	14	22	19	16	15	132	25	0	
2014	2	2	3	4	8	5	5	4	33	1	9	8	8	11	7	26	18	18	14	110	28	0	
2013	5	5	8	7	12	11	8	9	65	2	17	10	8	16	15	24	21	15	21	130	28	2	
2012	3	2	3	3	2	2	2	2	19	2	4	5	7	9	8	13	7	8	6	63	16	0	
2011	1	2	5	2	2	3	3	3	21	1	9	6	7	13	6	12	12	8	9	73	19	0	
2010	7	9	11	8	15	12	9	9	80	3	20	14	18	22	19	33	26	23	23	178	38	18	
2009	1	0	4	2	7	4	3	2	23	0	7	8	8	10	8	15	12	10	8	79	20	0	
2008	5	0	6	10	11	11	2	11	56	0	19	10	8	16	14	31	26	15	26	146	34	94	
2007	8	6	11	11	13	11	5	15	80	2	17	13	13	22	22	26	20	16	21	153	30	0	
2006	10	10	12	10	14	14	9	14	93	6	17	12	15	22	19	24	24	14	23	153	30	2	
2005	8	9	16	11	15	11	10	10	90	3	22	14	15	25	16	34	26	32	23	185	40	247	
2004	12	13	14	13	12	12	10	12	98	6	18	15	14	22	17	28	24	24	23	167	33	159	
2003	4	4	5	5	7	6	8	4	43	4	8	9	8	16	12	21	14	19	13	112	25	12	
2002	10	10	14	9	17	15	15	10	100	7	19	17	17	23	18	32	25	31	25	188	37	410	
2001	10	7	13	11	19	13	9	11	93	2	23	16	21	27	20	29	22	19	18	172	31	52	
2000	5	3	13	7	20	13	7	11	79	0	23	16	14	27	23	35	27	12	27	181	40	16	
1999	1	1	1	2	2	4	3	5	19	1	5	9	11	7	9	7	14	15	18	90	29	0	
1998	3	0	6	8	6	7	5	8	43	0	11	5	3	17	18	17	23	21	26	130	32	333	
平均 本年度除く	5.1	4.6	8.2	6.7	9.9	8.3	5.9	7.3	56.0	2.1	13.7	10.8	11.2	16.9	14.0	22.5	18.9	16.2	17.6	128.0	28.4	67.3	
年	東 部		中 部		西 部		多南	延日数	全域 日数	日 数	東 部		中 部		西 部		多南	延日数	日数	被害者			
1997	2		7		6		3	18	0	11	10		16		24		22	72	27	3			
1996	0		4		5		2	11	0	6	2		9		10		3	24	11	0			
1995	1		16		16		10	43	1	19	11		26		27		20	84	29	5			
1994	4		10		8		6	28	3	12	14		23		31		20	88	38	183			
1993	3		4		2		1	10	1	5	3		6		12		8	29	14	0			
1992	3		12		11		7	33	3	14	11		27		28		17	83	33	0			
1991	7		13		11		8	39	5	15	14		25		29		16	84	35	103			
1990	3		14		21		6	44	0	23	11		28		41		24	104	43	4			
1989	1		4		4		0	9	0	7	3		9		10		3	25	16	16			
1988	1		6		2		2	11	0	7	6		11		13		11	41	20	0			
1987	10		14		7		4	35	3	15	16		25		29		12	82	36	4			
1986	1		2		7		1	11	0	9	2		9		22		5	38	24	8			
1985	4		15		17		9	45	4	19	10		42		55		39	146	58	13			
1984	5		22		26		21	74	4	35	16		37		51		44	148	56	415			
1983	3		6		19		11	49	1	24	8		34		44		24	110	50	35			
1982	4		7		14		6	38	2	17	9		24		27		17	77	33	102			
1981	2		8		9		7	28	0	14	5		21		19		10	55	24	36			
1980	0		9		11		5	25	0	13	3		20		17		11	51	26	24			
1979	1		9		12		5	27	0	12	2		16		15		12	45	23	64			
1978	2		14		18		10	44	0	22	6		27		27		25	85	39	325			
1977	2		11		17		11	41	0	21	8		35		41		32	116	51	30			
1976	9		15		12		1	37	1	17	11		32		33		11	87	41	477			
1975	14		38(1)		30		19	101(1)	6	41(1)	32		54		52		41	179	64	5,210			
1974	13		20(1)		15		9	57(1)	2	26(1)	5		18		20		9	52	26	2,711			
1973	24		42		27		17	110	11	45	1		10		6		0	17	12	4,035			
1972	16		21		22		8	67	5	33										8,437			
1971	22		都心 1		28		-	51	1	33										28,223			
1970	0		都心 2		7(1)		-	9(1)	0	7(1)										10,064			

(2) 予報の月別発令日数

年 \ 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	計	初回、最終発令日	
									初 回	最 終
2018					4			4	8月1日	8月4日
2017		1	1	3				5	5月21日	7月17日
2016								0	—	—
2015				6	2			8	7月12日	8月2日
2014			2	3				5	6月1日	7月26日
2013				6	5			11	7月9日	8月12日
2012				2				2	7月26日	7月27日
2011								0	—	—
2010				3	2			5	7月21日	8月31日
2009								0	—	—
2008		1						1	5月23日	5月23日
2007				1	4			5	7月27日	8月26日
2006			1	2	4			7	6月29日	8月6日
2005				2	1	4		7	7月15日	9月19日
2004			1	3	2			6	6月24日	8月13日
2003					1	1		2	8月22日	9月3日
2002				2	4			6	7月30日	8月7日
2001				1	1			2	7月24日	8月1日
2000			3	2				5	6月16日	7月19日
1999								0	—	—
1998								0	—	—
1997								0	—	—
1996								0	—	—
1995				1	1			2	7月25日	8月9日
1994								0	—	—
1993								0	—	—
1992			1	8 (2)				9 (2)	6月3日	7月29日
1991			3 (2)	6				9 (2)	6月11日	7月31日
1990		1	1	5	4 (3)	1		12 (3)	5月23日	9月11日
1989								0	—	—
1988					1			1	8月23日	8月23日
1987			1 (1)					1 (1)	6月5日	6月5日
1986			1					1	6月13日	6月13日
1985		1	1	4	1			7	5月1日	8月26日
1984		1 (1)		3 (2)	6 (3)			10 (6)	5月3日	8月18日
1983			2	6	2	2		12	6月22日	9月6日
1982		1	2	1	1			5	5月11日	8月6日
1981		1	1	2	1			5	5月23日	8月10日
1980		1	4	2	1			8	5月30日	8月12日
1979			2	6	2			10	6月17日	8月11日
1978		4		6	10			20	5月13日	8月30日
1977		3	3	7	5			18	5月6日	8月30日
1976	1	2	1	4	6	1		15	4月17日	9月1日
1975		4	8	8 (1)	9 (1)	11	1	41 (2)	5月27日	10月4日
1974	2	5 (2)	5	3	9 (2)	1		25 (4)	4月12日	9月5日
1973	6	6	7 (1)	18 (12)	15 (6)	5		57 (19)	4月11日	9月24日
1972	2	6 (3)	9 (3)	6 (5)	9 (9)	4 (1)	1	37 (21)	4月27日	10月8日
1971			5 (5)	11 (11)	5 (5)	2 (2)		23 (23)		
1970	—	—	—	—	4 (4)			4 (4)		
過去10年 平均	0.0	0.2	0.3	2.3	0.9	0.0	0.0	3.7		
平均	0.2	0.8	1.3	2.9	2.4	0.7	0.0	8.3		

(注) 1 () は前日予報で内書き

2 発令日は、1972年以降の当日予報

3 平均は本年を除く1972年以降及び過去10年の平均値

(3) 注意報（警報）の月別発令日数

年\月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	計	初回, 最終発令日		発令期間
									初 回	最 終	
2018				3	6			9	7月14日	8月27日	45日
2017		1		4	1			6	5月21日	8月9日	81日
2016				4			1	5	7月1日	10月2日	94日
2015		1	1	9	3			14	5月27日	8月7日	73日
2014		1	2	5	1			9	5月31日	8月2日	64日
2013				10	7			17	7月8日	8月30日	54日
2012				3		1		4	7月25日	9月5日	43日
2011			1	1	7			9	6月29日	8月13日	46日
2010		1	2	8	5	4		20	5月5日	9月22日	141日
2009		1	2	1	3			7	5月20日	8月29日	102日
2008	1	1	1	8	5	3		19	4月30日	9月13日	137日
2007		2	2	3	9	1		17	5月9日	9月22日	137日
2006			3	5	8	1		17	6月1日	9月5日	97日
2005			4	7	5	6		22	6月24日	9月19日	88日
2004		1	3	9	4	1		18	5月30日	9月3日	97日
2003					5	3		8	8月21日	9月6日	17日
2002		1	4	7	7			19	5月30日	8月25日	87日
2001		1	6	13	3			23	5月21日	8月25日	96日
2000		1	4	10	6	2		23	5月24日	9月22日	121日
1999		1	2			2		5	5月23日	9月28日	129日
1998			3	5	3			11	6月18日	8月17日	61日
1997			3	2	6			11	6月24日	8月28日	66日
1996				6				6	7月3日	7月19日	17日
1995				6	12	1		19	7月10日	9月11日	64日
1994			2	4	5	1		12	6月3日	9月4日	94日
1993			3	1	1			5	6月15日	8月1日	48日
1992			1	12		1		14	6月3日	9月9日	99日
1991			6	7	1	1		15	6月11日	9月12日	94日
1990		2	3	9	6	3		23	5月13日	9月11日	122日
1989		1	2	1	3			7	5月28日	8月10日	75日
1988		3		1	3			7	5月1日	8月23日	115日
1987		2	2	6	5			15	5月9日	8月30日	114日
1986		1	3	1	3	1		9	5月8日	9月7日	123日
1985		4	2	8	4	1		19	5月1日	9月10日	133日
1984		3	6	8	12	6		35	5月3日	9月30日	151日
1983		3	4	5	7	5		24	5月14日	9月13日	123日
1982		7	8	1	1			17	5月10日	8月5日	88日
1981	1	1	1	8	2	1		14	4月23日	9月1日	132日
1980		2	6	3	2			13	5月29日	8月11日	75日
1979			4	5	3			12	6月10日	8月10日	62日
1978		4	1	6	11			22	5月12日	8月30日	111日
1977		4	2	11	4			21	5月6日	8月30日	117日
1976	1	1	1	3	7	2	2	17	4月17日	10月8日	175日
1975	2	3	7	6 (1)	11	11	1	41	4月9日	10月4日	179日
1974	3	5 (1)	6	2	9		1	26	4月11日	10月4日	177日
1973	4	4	4	16	13	4		45	4月11日	9月24日	167日
1972	2	6	5	5	10	3	2	33	4月27日	10月8日	165日
1971		3	9	8	9	3	1	33	5月17日	10月17日	154日
1970	—	—	—	5 (1)	1	1		7	—		— 日
過去10年平均	0.1	0.6	0.9	5.3	3.2	0.8	0.1	11.0	—		83.5 日
平均	0.3	1.5	2.8	5.6	4.9	1.4	0.2	16.8	—		102.2 日

(注) 1 () は警報で外書き

2 1970年は7月26日以前（制度発足前）の準警報1日及び準注意報4日を含む。

3 平均は本年を除く1971年以降及び過去10年の平均値

(4) 注意報の地域別・月別発令日数

年	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	合計
2018	区東部					2			2
	区北部					2			2
	区西部				1	3			4
	区南部				1	2			3
	多摩北部				2	4			6
	多摩中部				1	3			4
	多摩西部				1	1			2
	多摩南部				1	1			2
	計				7	18			25
2017	区東部				2	1			3
	区北部		1		3	1			5
	区西部		1		3	1			5
	区南部		1		1	1			3
	多摩北部				2				2
	多摩中部				1				1
	多摩西部				1				1
	多摩南部								
	計		3		13	4			20
2016	区東部				2				2
	区北部				1				1
	区西部				1			1	2
	区南部							1	1
	多摩北部				2			1	3
	多摩中部				3				3
	多摩西部								
	多摩南部				2				2
	計				11			3	14
2015	区東部				2				2
	区北部				2	1			3
	区西部		1		7	3			11
	区南部				5	2			7
	多摩北部		1	1	7	2			11
	多摩中部		1		5	2			8
	多摩西部		1		2	1			4
	多摩南部		1		2	1			4
	計		5	1	32	12			50

(5) 警報の発令状況

年	発令日	発令時間	最高濃度及び測定点名
1975	7月15日	12時10分～13時20分	0.25ppm 練馬区石神井台
1974	5月18日	14時10分～15時20分	0.26ppm 調布市深大寺南

(6) 学校情報の月別提供日数

月 年	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	計	初回、最終発令	
									初 回	最 終
2018	1	3	6	6	6			22	4 月 22 日	8 月 27 日
2017		2	3	7	3	1	1	17	5 月 20 日	10 月 10 日
2016		2	1	8	2	1	1	15	5 月 23 日	10 月 2 日
2015		5	3	11	6			25	5 月 2 日	8 月 15 日
2014		2	5	14	7			28	5 月 20 日	8 月 22 日
2013		1	1	12	13	1		28	5 月 10 日	9 月 12 日
2012	1		1	8	2	4		16	4 月 29 日	9 月 13 日
2011		1	4	3	10	1		19	5 月 20 日	9 月 8 日
2010	1	5	7	9	9	7		38	4 月 11 日	9 月 22 日
2009	1	5	6	2	5	1		20	4 月 11 日	9 月 8 日
2008	1	4	4	11	10	4		34	4 月 30 日	9 月 17 日
2007	1	3	5	7	13	1		30	4 月 30 日	9 月 22 日
2006		2	6	8	12	2		30	5 月 21 日	9 月 5 日
2005	1	3	8	10	10	7	1	40	4 月 29 日	10 月 2 日
2004	1	2	6	13	5	6		33	4 月 12 日	9 月 17 日
2003	1	3	7	2	8	4		25	4 月 18 日	9 月 9 日
2002		6	8	9	8	3	3	37	5 月 14 日	10 月 6 日
2001	1	3	9	13	5			31	4 月 20 日	8 月 28 日
2000		3	6	15	12	4		40	5 月 9 日	9 月 22 日
1999		6	7	3	4	6	3	29	5 月 2 日	10 月 14 日
1998	2	4	6	7	11	2		32	4 月 20 日	9 月 13 日
1997		2	4	8	13			27	5 月 5 日	8 月 31 日
1996		2	2	7				11	5 月 25 日	7 月 19 日
1995		1	1	9	16	2		29	5 月 10 日	9 月 11 日
1994		3	7	10	12	6		38	5 月 14 日	9 月 20 日
1993		6	5	1	2			14	5 月 13 日	8 月 28 日
1992	2		5	19	3	4		33	4 月 27 日	9 月 16 日
1991	1	1	10	13	5	5		35	4 月 17 日	9 月 12 日
1990		5	8	12	12	6		43	5 月 13 日	9 月 24 日
1989		2	3	4	4	3		16	5 月 24 日	9 月 15 日
1988	1	7	4	4	4			20	4 月 20 日	8 月 23 日
1987	4	6	8	10	7	1		36	4 月 16 日	9 月 14 日
1986	1	2	9	3	6	3		24	4 月 30 日	9 月 13 日
1985	6	11	9	15	11	6		58	4 月 9 日	9 月 20 日
1984	1	9	7	13	18	8		56	4 月 28 日	9 月 30 日
1983	4	7	9	11	12	7		50	4 月 24 日	9 月 17 日
1982		9	11	6	5	1	1	33	5 月 8 日	10 月 14 日
1981	1	3	2	11	5	2		24	4 月 23 日	9 月 23 日
1980		2	7	4	8	4	1	26	5 月 29 日	10 月 8 日
1979		4	4	9	6			23	5 月 21 日	8 月 23 日
1978		5	3	10	17	2	2	39	5 月 12 日	10 月 4 日
1977	1	6	8	17	9	4	6	51	4 月 23 日	10 月 31 日
1976	3	6	4	6	13	4	5	41	4 月 17 日	10 月 23 日
1975	2	6	12	13	15	14	2	64	4 月 9 日	10 月 9 日
過去 10 年 平均	0.4	2.7	3.5	8.5	6.7	2.0	0.2	24.0		
平 均	0.9	3.9	5.7	9.0	8.3	3.2	0.6	31.6		

(注) 平均は本年を除く過去 10 年間及び 1975 年以降の平均値

(7) 学校情報の地域別・月別提供日数

年	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	合計
2018	区東部	1	1	1	2	5			10
	区北部	1	2	1	2	5			11
	区西部	1	2	2	5	6			16
	区南部	1	1	2	3	6			13
	多摩北部	1	3	5	5	6			20
	多摩中部	1	2	3	5	5			16
	多摩西部	1	1	3	3	3			11
	多摩南部			3	3	4			10
	計	7	12	20	28	40			107
2017	区東部		2	1	5	2			10
	区北部		2	1	5	1			9
	区西部		2	1	4	2			9
	区南部		2	1	3	3			9
	多摩北部		2	3	3		1		9
	多摩中部		2	2	3		1	1	9
	多摩西部			1	2				3
	多摩南部			2	2				4
	計		12	12	27	8	2	1	62
2016	区東部			1	4				5
	区北部			1	4				5
	区西部				5			1	6
	区南部			1	3	1		1	6
	多摩北部		2		6	2		1	11
	多摩中部		2		4	1		1	8
	多摩西部		1		4				5
	多摩南部		2		5	1	1		9
	計		7	3	35	5	1	4	55
2015	区東部		2	2	7	2			13
	区北部		2	2	8	3			15
	区西部		4	1	8	5			18
	区南部		1	1	9	3			14
	多摩北部		5	3	9	5			22
	多摩中部		5	2	9	3			19
	多摩西部		4	1	8	3			16
	多摩南部		3	2	7	3			15
	計		26	14	65	27			132

(8) 光化学スモッグ注意報の連続発令期間

年	9 日間	8 日間	7 日間	6 日間	5 日間	4 日間	3 日間
2018						8/1～8/4	
2017							
2016							
2015						7/30～8/2	7/10～7/12
							7/25～7/27
2014							5/31～6/2
							7/23～7/25
2013			7/8～7/14		8/8～8/12		
2012							7/25～7/27
2011			8/7～8/13				
2010				7/20～7/25			8/29～8/31
2009							
2008							7/12～7/14
2007						8/25～8/28	
2006					8/2～8/6		7/13～7/15
2005						7/15～7/18	6/24～6/26
2004						7/15～7/18	8/12～8/14
2003						8/21～8/24	
2002						7/30～8/2	
						8/4 ～8/7	
2001							6/26～6/28
							7/23～7/25
2000						7/16～7/19	6/18～6/20
1999							
1998							7/7 ～7/9
1997							
1996						7/12～7/15	
1995				7/31～8/5		8/7 ～8/10	7/24～7/26
1994							
1993							
1992					7/19～7/23	7/26～7/29	
1991						6/25～6/28	7/23～7/25
1990							
1989							8/8 ～8/10
1988							8/21～8/23
1987							7/25～7/27
1986							
1985							7/23～7/25
							8/23～8/25
1984					7/2 ～7/6		8/17～8/19
					8/6 ～8/10		
1983						7/26～7/29	
						9/2 ～9/5	
1982				6/8 ～6/13			5/27～5/29
1981					7/15～7/19		
1980							
1979							7/29～7/31
1978						8/10～8/13	
						8/27～8/30	
1977							7/4 ～7/6
							7/14～7/16
1976							
1975				8/27～9/1	8/11～8/15	9/10～9/13	5/28～5/30
1974						8/3 ～8/6	5/17～5/19
1973	8/4～8/12		7/4 ～7/10				
			7/13～7/19				
1972		7/29～8/5					5/10～5/12
1971						7/16～7/19	8/8 ～8/10

(9) オキシダント最高濃度の経年変化

年	月日	時刻	基準測定点	濃度 ppm	気 象 要 素					
					風向	風速 m/s	天気	日照 h	最高気温 ℃	逆転層高度 m
2018	8/2	15	世田谷区世田谷	0.176	SSE	3.2	薄曇	12.5	37.3	500～740
2017	7/8	13	狛江市中和泉	0.208	SSE	3.7	晴	12.6	33.7	なし
2016	7/1	16	中央区晴海	0.155	SSE	3.9	薄曇	4.4	30.6	なし
2015	7/26	15	練馬区石神井町	0.193	SSE	4.1	晴	12.4	35.1	なし
2014	6/1	16	練馬区北町	0.173	SSE	3.3	晴	13.1	33.1	500～700
		15	渋谷区宇田川町		SSE	4.2	晴			
2013	8/10	17	武蔵野市関町	0.197	SSE	3.3	晴	10.0	37.0	なし
		16	小金井市本町		SSE	2.2	晴			
2012	7/26	16	荒川区南千住	0.188	SSE	4.6	晴	8.9	35.4	500～600
2011	6/29	15	八王子市館町	0.149	SSE	5.2	晴	11.5	35.1	400～500
2010	7/24	15	練馬区北町	0.215	SSE	3.8	晴	11.9	34.1	665～805
2009	7/16	17	小金井市本町	0.173	SSE	6.1	晴	9.8	34.2	600～700
2008	8/8	15	清瀬市上清戸	0.173	SSE	2.9	晴	9.8	35.3	600～700
2007	8/11	15	八王子市館町	0.193	SSE	1.0	晴	11.9	36.4	425～810
2006	7/14	13	品川区豊町	0.210	ESE	2.1	薄曇	5.5	35.0	305～480
2005	9/1	17	青梅市東青梅 福生市本町	0.204	SE	3.6	晴	11.3	31.3	なし
2004	7/15	13	江戸川区南葛西	0.220	ESE	1.8	晴	9.3	34.8	315～495
2003	8/24	15	練馬区石神井台	0.204	S	2.8	晴	10.8	34.3	500～1000
2002	8/6	15	中野区若宮	0.242	S	3.0	晴	11.6	35.7	600～700
2001	7/ 1	12	大田区東糀谷	0.271	NW	4.2	薄曇	11.7	36.6	300～600
2000	8/27	14	世田谷区世田谷	0.202	ESE	1.6	晴	7.1	34.0	955～1110
1999	5/23	15	田無市本町	0.173	SSE	3.1	晴	11.0	28.3	310～445
1998	7/ 4	13	江東区大島	0.235	SE	2.6	晴	11.9	36.1	450～590
1997	8/21	16	文京区本駒込	0.168	ESE	3.6	晴	5.4	33.4	220～400
1996	7/14	13	狛江市中和泉	0.219	S	3.8	晴	10.5	31.8	300～420
1995	8/20	13	練馬区石神井台	0.210	S	3.3	快晴	10.7	35.1	1230～1450
1994	7/ 5	15	品川区豊町	0.216	SSW	4.4	晴	12.0	35.3	300～600
1993	6/27	14	品川区豊町	0.174	SE	2.3	晴	8.6	29.2	300～950
1992	7/27	16	狛江市中和泉	0.186	SE	2.2	薄曇	8.9	34.7	なし
1991	7/23	15	練馬区石神井台	0.247	S	4.8	晴	10.5	33.7	600～900
1990	6/22	15	中野区若宮	0.200	S	2.9	晴	10.9	34.1	460～740
1989	8/10	15	狛江市中和泉	0.144	SSW	3.0	晴	8.0	33.5	なし
1988	8/22	15	多摩市愛宕	0.184	S	4.5	快晴	7.6	32.9	540～700
1987	7/29	15	葛飾区立石	0.244	S	4.9	晴	10.9	35.6	460～750
1986	8/26	16	青梅市東青梅	0.174	S	4.4	快晴	7.0	31.4	800～1300
1985	5/23	15	調布市深大寺南	0.185	S	4.5	薄曇	10.0	25.1	780～960
1984	7/ 5	14	練馬区石神井台	0.209	W	1.2	快晴	8.1	33.6	なし
1983	7/29	16	小金井市本町	0.175	S	7.3	晴	9.4	30.1	300～500
1982	6/ 5	15	武蔵野市関町	0.208	SSE	3.2	晴	6.3	25.8	760～960
1981	6/29	15	小金井市本町	0.175	N	5.2	快晴	6.5	32.0	200～760
1980	5/29	15	多摩市愛宕	0.170	SSE	2.6	薄曇	10.4	29.5	320～1140
1979	7/30	14	田無市本町	0.180	S	3.9	快晴	7.5	32.4	なし
1978	8/12	14	多摩市愛宕	0.180	S	1.9	快晴	9.8	35.0	なし
		14	調布市深大寺南	0.180	S	3.3	快晴	9.6	32.0	なし
		15	武蔵野市関町							
		15	田無市本町							
1977	8/ 3	15	小平市小川町	0.220	SSE	1.5	晴	10.3	34.0	400～700
1976	8/13	13	目黒区碑文谷	0.220	SE	1.7	晴	8.2	32.2	550～770
		14	中野区若宮							
1975	7/15	13	練馬区石神井台	0.250	S	1.7	晴	9.6	31.3	250～600
1974	5/18	14	調布市深大寺南	0.260	SSE	3.0	晴	11.4	29.5	200～300
1973	7/ 6	14	小平市小川町	0.220	SSE	2.3	快晴	7.7	30.7	400～850
	8/ 9	13	国設東京		SSE	4.3	晴	9.2	33.6	200～700
	8/10	15	中野区若宮		S	4.2	晴	6.4	34.2	300～850
1972	8/31	13	世田谷区世田谷	0.220	SE	2.2	快晴	10.0	32.1	450～600
1971	6/28	14	八王子市明神町	0.230	ESE	2.5	晴	5.1	30.7	400～1000

- (注) 1 気象データは気象庁東京管区気象台のデータ。1990年までの風向風速は15時、
1991年以降は高濃度出現時刻。 逆転層は館野高層気象台9時のデータ
2 1977年8月3日以前のオキシダント濃度は、現行の測定法（1978年4月1日）
による測定値に換算した値

(10) オキシダント濃度0.12ppm以上の測定点別延べ時間数

	年 測定点	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	
																時間	最高濃度
区東部	千代田区神田司町	17	8	2	7	1		15		1	10	2	2	2	3	4	0.130
	中央区晴海	24	11	17	2	1	1	16		1	8	3	5	2	3	7	0.129
	港区高輪	17	7	3	15	7	4	-			16	8	7	1	5	6	0.135
	港区台場	15	5	7	4	4		11			9	1	4		2		0.119
	江東区大島	21	7	13	5	2		17	1	5	6		3		7	4	0.143
	江戸川区鹿骨	27	11	14	10	4		22	1	6	9	1	3	1	5	1	0.130
	江戸川区春江町	28	9	20	14	9	1	19	2	7	9	2	3	1	5	3	0.137
	江戸川区南葛西	18	8	16	7	6	2	14		3	9	1	6	3	6	3	0.126
区北部	荒川区南千住	35	23	22	14	1		34	7	7	4	5	7	1	9	5	0.153
	足立区西新井	36	26	3	11	3	1	31	1	7	11	8	8	2	12	8	0.153
	葛飾区鎌倉	33	19	19	9	1		29	1	8	9	5	4		5	2	0.124
区西部	国設東京(新宿)	3		6	9	4	1	14			9	5	7	1	3	1	0.124
	文京区本駒込	22	17	-	-	-		7		1	1				2	3	0.122
	中野区若宮	44	38	19	26	13	7	33	3	8	20	10	17	3	3	5	0.157
	杉並区久我山	21	20	8	13	10	6	23	3	4	20	6	12	1	3	5	0.141
	板橋区氷川町	39	31	12	11	5	3	16	7	6	11	9	17	1	7	8	0.148
	練馬区石神井町	34	34	29	32	13	6	25	7	7	23	10	19	3	7	8	0.133
	練馬区北町	34	38	16	25	6	9	28	6	9	7	10	22	2	7	7	0.141
区南部	品川区豊町	24	21	19	28	15	2	21	2	5	12	8	13		8	6	0.147
	品川区八潮	27	12	11	15	13	1	12	1	2	10	7	6		6	6	0.137
	目黒区碑文谷	18	17	18	13	12	2	26		2	19	7	12	2	5	7	0.167
	大田区東糀谷	17	15	11	16	10	2	13			14	7	9	2	3	4	0.153
	世田谷区世田谷	35	12	18	20	18	5	28	1	4	31	10	17	3	3	8	0.176
	渋谷区宇田川町	22	20	9	14	8	3	21	1	4	14	9	12	1	3	11	0.147
多摩北部	武蔵野市関前	29	31	32	41	8	14	37	1	5	30	22	23	3	5	8	0.140
	小平市小川町	40	47	47	23	29	13	37	4	6	26	20	17	3	5	5	0.128
	東大和市奈良橋	32	32	39	26	15	13	29	4	6	27	18	14	3	3	3	0.127
	清瀬市上清戸	31	28	26	8	22	10	34		7	20	12	13	3	3	2	0.125
	西東京市田無町	33	32	42	42	24	19	34	2	4	30	20	23	4	4	4	0.128
多摩中部	立川市泉町	24	26	40	17	10	11	26	3	1	16	13	7			2	0.145
	府中市宮西町	22	28	18	32	18	10	27	5	3	30	21	15	2	3	7	0.163
	調布市深大寺南	17	16	16	5	9	6	25	1	3	25	6	13	2	3	4	0.129
	小金井市本町	23	34	31	14	17	13	28	3	3	36	19	20	4	4	6	0.150
	狛江市中和泉	26	27	31	15	19	8	28	4	4	31	12	19	7	3	9	0.144
多摩南部	青梅市東青梅	25	44	36	9	5	5	17	3	3	21	20	9		2	3	0.141
	福生市本町	31	35	12	13	11	13	22	7	6	25	18	8		1	6	0.169
	八王子市片倉	9	15	20	13	24	8	9	2		12	13	5	3		6	0.167
	八王子市館町	34	17	8	34	14	4	7	5	1	22	5	11	3		5	0.151
	町田市金森	17	20	28	33	22	8	27	9	1	34	19	12	5		6	0.161
多摩南部	町田市能ヶ谷	18	22	26	41	22	9	31	6	2	31	15	12	3	1	6	0.167
	多摩市愛宕	17	29	10	9	13	8	29	6	3	23	14	10	3		6	0.158
合 計		1039	892	774	695	452	229	922	109	155	730	401	446	80	159	210	
0.12ppm以上の日数		23	28	19	22	21	10	24	12	8	21	14	16	6	10	12	

(注) 1 空欄は0時間 - は未測定

2 最高濃度の最高値は太字

(11) 光化学スモッグによると思われる被害届出数(年別・発令地域別)

(人)

年		2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018
区市町村																
東部	千代田区															
	中央区															
	港区															
	江東区															
北部	江戸川区	90														
	台東区															
	墨田区															
	荒川区			2												
西部	足立区	1														
	葛飾区															
	新宿区	6														
	文京区															
南部	中野区	21														
	杉並区	16	2								2					
	豊島区															
	北区	2														
多摩部	板橋区															
	練馬区	10	6													
	品川区															
	目黒区															
多摩部	大田区															
	世田谷区	1														
	渋谷区															
	武蔵野市	4	2													
多摩部	小平市		46													
	東村山市															
	西東京市															
	東大和市															
多摩部	清瀬市	8														
	東久留米市															
	武蔵村山市															
	立川市															
多摩部	三鷹市															
	府中市															
	昭島市															
	調布市															
多摩部	小金井市															
	国分寺市															
	国立市							12								
	狛江市															
多摩部	青梅市															
	福生市															
	羽村市															
	あきる野市															
多摩部	瑞穂町															
	日の出町															
	奥多摩町															
	檜原村															
多摩部	八王子市		191			94		6								
	町田市															
	日野市															
	多摩市															
多摩部	稲城															
	稲城															
合計		159	247	2	0	94	0	18	0	0	2	0	0	0	0	0

(注) 福祉保健局調べ

(12) 光化学スモッグによると思われる被害届出状況

年 平成	被害 者計	被 害 届 出 内 容					オキシダント濃度		
		月日	被害場所	人数	職業等	被害場所・症状	地域	ppm	最寄りの測定局
2018	0								
2017	0								
2016	0								
2015	0								
2014	0								
2013	2	7/10	杉並区	2	高校生	校庭クラブ活動中、喉の痛み、せき、息苦しさ	区西部	0.141	杉並区久我山
2012	0								
2011	0								
2010	18	9/11	国立市	12	中学生	運動場クラブ活動後 目・喉の痛み、せき、息苦しさ 熱っぽい	多摩中部	0.127	立川市泉町
		7/21	八王子市	6	中学生	校庭・体育館クラブ活動中 せき、息苦しさ	多摩南部	0.123	八王子市片倉町
2009	0								
2008	94	9/13	八王子市	94	中学生 93 教員 1	校庭・体育館クラブ活動中 せき、息苦しさ 喉の痛み、目の痛み	多摩南部	0.168	八王子市片倉町
2007	0								
2006	2	7/14	荒川区	2	高校生	校庭部活動中 息苦しさ、せき、頭痛、熱、倦怠感	区北部	0.154	荒川区南千住
2005	247	9/2	杉並区	2	中学生	教室 眼のチカチカ、目の痛み、頭痛	区西部	0.179	杉並区久我山
			練馬区	1	中学生	校庭クラブ活動中 喉の痛み、息苦しさ、せき		0.191	練馬区石神井台
			武蔵野市	2	幼稚園児	屋外 眼のチカチカ、せき、息苦しさ	多摩北部	0.201	武蔵野市関前
			小平市	46	小学生	プール 目の痛み、喉の痛み、せき、息苦しさ		0.198	小平市小川町
			八王子市	4	中学生	教室 眼のチカチカ、目の痛み、喉の痛み	多摩南部	0.166	八王子市片倉町
			八王子市	145	高校生	校庭クラブ活動中 目の痛み、喉の痛み、息苦しさ	多摩南部	0.19	八王子市片倉町
			八王子市	42	中学生	校庭クラブ活動中 喉の痛み、せき、目の痛み			
		7/15	練馬区	5	小学生	校庭 目のチカチカ、喉の痛み、せき、頭痛、息苦しさ	区西部	0.18	中野区若宮
		7/16	中野区	21	小学生	プール 目のチカチカ、喉の痛み、せき、頭痛	区西部	0.132	中野区若宮
		7/15	江戸川区	90	小学生	プール 目の痛み、喉の痛み、息苦しさ	区東部	0.22	江戸川区南葛西
2004	159		新宿区	6	中学生	部活 目の痛み、喉の痛み、息苦しさ	区西部	0.102	国設東京新宿
			清瀬市	8	小学生、職員	運動場 喉の痛み、頭痛、目のチカチカ	多摩北部	0.166	清瀬市上清戸
		7/7	練馬区	10	高校生	放課後 目の痛み、息苦しさ、倦怠感	区西部	0.17	練馬区石神井台
		6/24	足立区	1	保育園児	帰宅後 目の痛み、喉の痛み、発熱	区北部	0.162	足立区西新井
			北区	2	中学生	屋外体育後 喉の痛み、息苦しさ	区西部	0.158	板橋区氷川
			杉並区	16	小学生	屋上授業中 目の痛み、頭痛、吐き気	区西部	0.133	杉並区久我山
			世田谷区	1	小学生	教室 眼のチカチカ	区南部	0.131	世田谷区世田谷
			武蔵野市	4	小学生	屋外 眼のチカチカ	多摩北部	0.14	武蔵野市関前
			武蔵野市	4	小学生	屋外 眼のチカチカ	多摩北部	0.14	武蔵野市関前
			武蔵野市	4	小学生	屋外 眼のチカチカ	多摩北部	0.14	武蔵野市関前
		9/3	小平市	11	小学生	プール 喉・目の痛み、せき、息苦しい、頭痛	多摩北部	0.128	小平市小川町
		8/22	港区	1	成人女性	自宅窓開放 喉の痛み、吐き気、眼のチカチカ	区東部	0.093	港区白金
2002	410	8/6	足立区	20	高校生	運動場 喉の痛み、息苦しい、熱っぽい	区北部	0.181	荒川区南千住
			武蔵野市	1	小学生	プール 喉の痛み	多摩北部	0.162	武蔵野市関前
		8/ 5	稲城市	4	中学生	テニスコート 喉の痛み、せき、息苦しい	多摩南部	0.153	府中市宮西町
		7/12	葛飾区	12	小学生	教室・体育館・プール 眼・喉が痛い、眼のチカチカ	区北部	0.113	葛飾区鎌倉
		7/4	葛飾区	4	中学生	運動場 喉・目の痛み、せき、涙	区北部	0.196	葛飾区鎌倉
			足立区	117	小学生	プール・運動場 喉の痛み、せき、息苦しい	区北部	0.165	足立区西新井
			北区	56	中学生	運動場 喉・目のいたみ、せき、息苦しい	区西部	0.171	板橋区氷川
			西東京市	52	小学生	プール・運動場 喉・目の痛み、せき、息苦しさ	多摩北部	0.211	西東京市田無町
			小平市	3	小学生	運動場 喉の痛み息苦しさ	多摩北部	0.207	小平市小川町
			武蔵野市	13	小学生	運動場 喉の痛み	多摩北部	0.175	杉並区久我山
			三鷹市	1	成人女性	自宅ベランダ 喉の痛み	多摩中部	0.176	武蔵野市関前
			立川市	55	小学生	プール 喉の痛み、せき、息苦しさ	多摩中部	0.199	立川市錦町
			稲城市	11	中学生	運動場 喉・目の痛み、せき、手のしびれ	多摩南部	0.182	町田市能ヶ谷
			日野市	25	小学生	プール 喉の痛み、せき、吐き気	多摩南部	0.199	立川市錦町
		6/5	町田市	36	中学生	運動場 喉・目の痛み、吐き気	多摩南部	0.114	町田市中町

(注) 1 被害者は福祉保健局調べ

2 オキシダント濃度は、被害が発生した場所の最寄りの測定局の濃度（発生時刻）

(13) 東京都及び近県における光化学スモッグ発令状況及び被害状況

(単位：日 但し被害届は人)

年		2018								2017								2016							
		4	5	6	7	8	9	10	計	4	5	6	7	8	9	10	計	4	5	6	7	8	9	10	計
予 報	東京					4			4		1	1	3				5								
	神奈川																								
	千葉																								
	埼玉			1	2	1			4		2	1	3				6			1					1
	群馬																								
	栃木																								
	茨城			1		3			4		3	1	2	1			7			1					1
	山梨																								
注 意 報	東京				3	6			9		1		4	1			6				4			1	5
	神奈川			1	2	4	1		8		1	1	1	5			8				4	1	1		6
	千葉	1		1	3	4			9		3	3	5	4			15			1	1				2
	埼玉	1	1	1	4	3			10		4	3	7	1			15				1				1
	群馬		1	1	1				3		4	3	3	1			11		1	1					2
	栃木	1	1	1		1			4		3	1	1	1			6		1		1	1			3
	茨城			1		2			3		2	1	1	1			5								
	山梨				1	1			2				1				1				1				1
被 害 届	東京																								
	神奈川					1	12		13																
	千葉																								
	埼玉																								
	群馬												2				2								
	栃木																		19						19
	茨城																								
	山梨																								

(注) 空欄は0を示す。

3 東京都大気汚染緊急時対策実施要綱（オキシダント）等

(1) 東京都大気汚染緊急時対策実施要綱（オキシダント）

（目的）

第1 この要綱は、大気汚染防止法（1974年法律第97号。以下「法」という。）第23条及び都民の健康と安全を確保する環境に関する条例（2000年東京都条例第215号。以下「条例」という。）第146条から第148条の規定に基づき、オキシダントに係る緊急時（以下「緊急時」という。）における知事の措置並びにその他関連する必要な事項を定めることを目的とする。

（測定方法及び測定場所）

第2 緊急時に係るオキシダントの大気中における含有率は、大気汚染防止法施行規則（1971年厚生省・通商産業省令第1号）第18条に規定する測定方法により測定するものとし、別表1に掲げる測定場所（以下「基準測定点」という。）で行う。

（監視）

第3 緊急時に係る大気汚染状況の監視は、基準測定点における測定結果について毎時行う。

（気象情報等の収集）

第4 緊急時に係る必要な気象情報等は、基準測定点、立体測定局（東京タワー）、気象庁及び関係県から収集する。

（緊急時の区分）

第5 緊急時は、光化学スモッグ予報、光化学スモッグ注意報、光化学スモッグ警報及び光化学スモッグ重大緊急報に区分し、その状況に応じ、発令及び解除を行う。

（緊急時の発令及び解除の基準）

第6 緊急時の発令及び解除は、別表2に定める基準により行う。

ただし、日の入後の緊急時の発令措置は行わない。また、日の入時刻を過ぎれば緊急時の措置を解除することができる。

（緊急時の地域及び基準測定点）

第7 緊急時の発令及び解除は、別表3に掲げる発令地域ごとに、基準測定点の測定結果に基づき行う。

（緊急時の発令及び解除の決定）

第8 発令及び解除の決定は、光化学スモッグ予報及び光化学スモッグ注意報については、環境改善部大気保全課長又は大気保全課長があらかじめ指定した環境改善部課長級職員が行い、光化学スモッグ警報及び光化学スモッグ重大緊急報については、環境改善部長が行う。

（協力工場等）

第9 緊急時において、燃料使用量の削減（これに準ずる措置を含む。以下同じ。）を行う工場・

事業場（以下「燃料削減協力工場等」という。）は、原則として施設定格能力合計1時間当たり1kl以上（重油換算）の工場又は事業場とし、揮発性有機化合物の排出を抑制する工場・事業場（以下「VOC抑制協力工場等」という。）は大気汚染防止法第17条の4揮発性有機化合物排出施設の設置の届出をしている工場又は事業場とする。

（緊急時の措置）

第10 緊急時においては、図1に掲げる手法により、図1に掲げる機関を通じて情報の周知を行うとともに、次の各号に掲げる措置を行う。

（1） 都民に対する注意事項

光化学スモッグ注意報以上の緊急時においては、次の事項について都民に注意するよう周知する。

- ① 屋外になるべく出ないようにする。
- ② 屋外運動はさしひかえるようにする。
- ③ 光化学スモッグの被害を受けた人は、最寄りの保健所に連絡する。

（2） 光化学スモッグ予報時における協力等

光化学スモッグ予報を発令したときは、別表4の協力地域内の燃料削減協力工場等に対し、燃料使用量の削減（これに準ずる措置を含む。以下同じ。）により、ばい煙の排出量を減少するよう自主的協力を求め、自動車等を使用する者に対し、不要不急の目的により自動車等を使用しないよう協力を求める。

（3） 光化学スモッグ注意報時における勧告等

光化学スモッグ注意報を発令したときは、協力地域内の燃料削減協力工場等に対して、ばい煙の排出量の減少を図るため、燃料使用量を通常使用量の20パーセント程度削減するよう勧告するとともに、VOC抑制協力工場等に対して、揮発性有機化合物の排出を抑制するよう自主的協力を求め、自動車等を使用する者に対し、当該地域を通過しないよう協力を求める。

（4） 光化学スモッグ警報時における勧告等

光化学スモッグ警報を発令したときは、協力地域内の燃料削減協力工場等に対して、ばい煙の排出量の減少を図るため、燃料使用量を通常の使用量の40パーセント程度削減するよう勧告するとともに、VOC抑制協力工場等に対して、揮発性有機化合物の排出量を削減するよう施設等の使用の制限を勧告し、自動車等を使用する者に対し、当該地域を通過しないよう協力を求める。

（5） 光化学スモッグ重大緊急報時における命令等

光化学スモッグ重大緊急報を発令したときは、協力地域内の燃料削減協力工場等に対し、ばい煙の排出量の減少を図るため、燃料使用量を通常使用量の40パーセント以上削減するよう命令するとともに、VOC抑制協力工場等に対して、揮発性有機化合物の排出量を削減するよう施設等の使用の制限を命令する。なお、自動車等を使用する者に対しては、東京都公安委員会に道路交通法の規定による措置をとるべきことを要請する。

(削減計画及び削減報告)

第11 第10の規定による措置を行うに当たっては、燃料削減協力工場等に対して燃料使用量の削減計画を、VOC抑制協力工場等に対しては揮発性有機化合物の排出を抑制する措置方法の提出を求める。また、緊急時の発令日毎に、協力地域内の燃料削減協力工場等が実施した燃料使用量の削減等について、VOC抑制協力工場等が実施した揮発性有機化合物の排出の抑制措置等についてファクシミリ等により措置状況の報告を求める。

(光化学スモッグ学校情報)

第12 児童、生徒の被害を未然に防止するため、関係区市町村等に対して次に掲げる基準により、光化学スモッグ学校情報を提供する。

(1) 提供基準

基準測定点において、オキシダントの大気中における含有率が100万分の0.1以上である状態になり、気象条件からみてその状態が継続又は悪化すると認められるとき。

(2) 解除基準

上記の情報提供後基準測定点において、オキシダントの大気中における含有率が100万分の0.1未満になることが気象条件から見て明らかであるとき。

(情報の周知及び提供方法)

第13 第10及び第12に定めるもののほか、インターネット（携帯電話）、電子メール、テレホンサービス及びファクシミリ等の電気通信設備により情報の周知及び提供を行う。

(被害発生時の調査)

第14 被害の発生時、必要な場合においては、発生地域周辺の状況調査を行う。

(区市等への協力要請)

第15 第10に規定する緊急時の措置等を行うに当たっては、関係区市町村等に対し、必要な協力を求める。

(国及び関係県との相互協力)

第16 この要綱の実施に当たっては、国及び関係県と連絡を緊密にして、適正な運用を図る。

附 則

この要綱は、1972年4月15日から実施する。

附 則

この要綱は、1972年8月28日から実施する。

附 則

この要綱は、1973年4月2日から実施する。ただし、基準測定点のうち、渋谷、中野、府中、調布及び小平については、1973年6月1日から実施する。

附 則

この要綱は、1974年9月9日から実施する。

附 則

この要綱は、1974年11月5日から実施する。

附 則

この要綱は、1974年12月5日から実施する。

附 則

この要綱は、1975年9月1日から実施する。

附 則

この要綱は、1976年4月1日から実施する。

附 則

この要綱は、1976年6月14日から実施する。

附 則

この要綱は、1978年4月1日から実施する。

附 則

この要綱は、1981年3月1日から実施する。

附 則

この要綱は、1984年11月15日から実施する。

附 則

この要綱は、1992年4月1日から実施する。

附 則

この要綱は、1993年4月1日から実施する。

附 則

この要綱は、1995年4月1日から実施する。

附 則

この要綱は、1996年4月1日から実施する。

附 則

この要綱は、1997年4月1日から実施する。

附 則

この要綱は、1998年4月1日から実施する。

附 則

この要綱は、1999年4月1日から実施する。

附 則

この要綱は、2000年4月1日から実施する。

附 則

この要綱は、2001年4月1日から実施する。

ただし、都からの情報を受けて各区市町村が実情に応じて行う大気汚染緊急時の周知（光化学スモッグ学校情報を含む。）については、2002年4月1日から実施する。

附 則

この要綱は、2003年4月1日から実施する。

附 則

この要綱は、2004年9月1日から実施する。

附 則

この要綱は、2007年4月1日から実施する。

附 則

この要綱は、2008年4月1日から実施する。

附 則

この要綱は、2009年4月1日から実施する。

附 則

この要綱は、2010年4月1日から実施する。

附 則

この要綱は、2010年12月1日から実施する。

附 則

この要綱は、2011年4月1日から実施する。

附 則

この要綱は、2013年4月1日から実施する。

附 則

この要綱は、2014年4月1日から実施する。

附 則

この要綱は、2016年4月1日から実施する。

別表 1 基準測定点

名 称	場 所	所 在 地
千代田区神田司町	千代田区神田公園出張所	千代田区神田司町 2-2
中央区晴海	都有地	中央区晴海 3-6-1
港区高輪	都有地	港区高輪 1-6
港区台場	港区立お台場レインボー公園内	港区台場 1-3-1
国設東京新宿	新宿御苑	新宿区内藤町 1-1
文京区本駒込	文京区勤労福祉会館	文京区本駒込 4-35-15
江東区大島	東京都江東合同庁舎	江東区大島 3-1-3
品川区豊町	品川区立戸越小学校	品川区豊町 2-1-20
品川区八潮	品川区立八潮学園	品川区八潮 5-11-2
目黒区碑文谷	目黒区立第八中学校	目黒区碑文谷 4-19-25
大田区東糀谷	大田区糀谷・羽田地域庁舎	大田区東糀谷 1-21-15
世田谷区世田谷	世田谷区役所	世田谷区世田谷 4-21-27
渋谷区宇田川町	渋谷区立神南小学校	渋谷区宇田川町 5-1
中野区若宮	都立鷺宮高等学校	中野区若宮 3-46-8
杉並区久我山	杉並区土木部資材置場	杉並区久我山 5-36-17
荒川区南千住	荒川区立第六瑞光小学校	荒川区南千住 1-4-11
板橋区氷川町	板橋区立板橋第一小学校	板橋区氷川町 13-1
練馬区石神井町	都立石神井公園内	練馬区石神井町 5-21 地先
練馬区北町	練馬区立北町小学校	練馬区北町 1-14-11
足立区西新井	足立区立西新井第一小学校	足立区西新井 6-21-3
葛飾区鎌倉	都有地	葛飾区鎌倉 2-21-4
江戸川区鹿骨	東京都農林総合研究センター江戸川分場	江戸川区鹿骨 1-15-1
江戸川区春江町	江戸川区立二之江中学校	江戸川区春江町 5-3-3
江戸川区南葛西	都立葛西南高等学校	江戸川区南葛西 1-11-1
八王子市片倉町	八王子市立由井中学校	八王子市片倉町 553
八王子市館町	館ヶ丘団地中継ポンプ場	八王子市館町 1097-66
立川市泉町	立川市役所	立川市泉町 1156-9
武蔵野市関前	武蔵野市立第五小学校	武蔵野市関前 3-2-20
青梅市東青梅	青梅市役所	青梅市東青梅 1-11-1
府中市宮西町	府中市役所	府中市宮西町 2-24
調布市深大寺南町	都立農業高等学校神代農場	調布市深大寺南町 4-16-23
町田市金森	町田金森一丁目アパート	町田市金森 1-22
町田市能ヶ谷	町田市立鶴川第二小学校	町田市能ヶ谷 7-24-1
小金井市本町	小金井市役所	小金井市本町 6-6-3
小平市小川町	小平市立中央公民館	小平市小川町 2-1325
福生市本町	福生市役所	福生市本町 5
狛江市中和泉	狛江市有地	狛江市中和泉 3-4-10
東大和市奈良橋	東大和市立第一小学校	東大和市奈良橋 4-573
清瀬市上清戸	清瀬市郷土博物館	清瀬市上清戸 2-6-41
多摩市愛宕	多摩市有地	多摩市愛宕 1-65-1
西東京市田無町	西東京市民会館	西東京市田無町 4-15-11

別表 2 緊急時の発令及び解除の基準

区分	発 令 の 基 準	解 除 の 基 準
光 化 学 ス モ ッ グ 予 報	次のいずれかに該当する状態が発生したとき。 1 気象条件から見て、下三欄に規定する状態が発生することが予想されるとき。 2 オキシダントの大気含有率（容量比の1時間値とする。以下同じ。）が、下三欄に掲げる状態に近く、かつ、当該状態がさらに悪化することが予想されるとき。	次のいずれかに該当するとき。 1 左に掲げる状態がないと認められるとき。 2 左の下三欄に規定する緊急時の発令を行ったとき。
光 化 学 ス モ ッ 注 グ 意 報	基準測定点において、オキシダントの大気中における含有率が、100万分の0.12 以上である状態になり、気象条件からみて、その状態が継続すると認められるとき。	発令地域（第7の緊急時の発令を行っている地域の範囲をいう。以下同じ。）内のすべての基準測定点において、オキシダントの大気中における含有率が100万分の0.12 未満となり、気象条件からみて、その状態が悪化するおそれがなくなったと認められるとき。
光 化 学 ス モ ッ 警 グ 報	基準測定点において、オキシダントの大気中における含有率が、100万分の0.24 以上である状態になり、気象条件からみて、その状態が継続すると認められるとき。	発令地域内のすべての基準測定点において、オキシダントの大気中における含有率が100万分の0.24 未満であって、気象条件からみて、その状態が悪化するおそれがなくなったと認められるとき。
光 化 学 重 ス 大 モ ッ 急 グ 報	基準測定点において、オキシダントの大気中における含有率が、100万分の0.4以上である状態になり、気象条件からみて、その状態が継続すると認められるとき。	発令地域内のすべての基準測定点において、オキシダントの大気中における含有率が100万分の0.4 未満であって、気象条件からみて、その状態が悪化するおそれがなくなったと認められるとき。

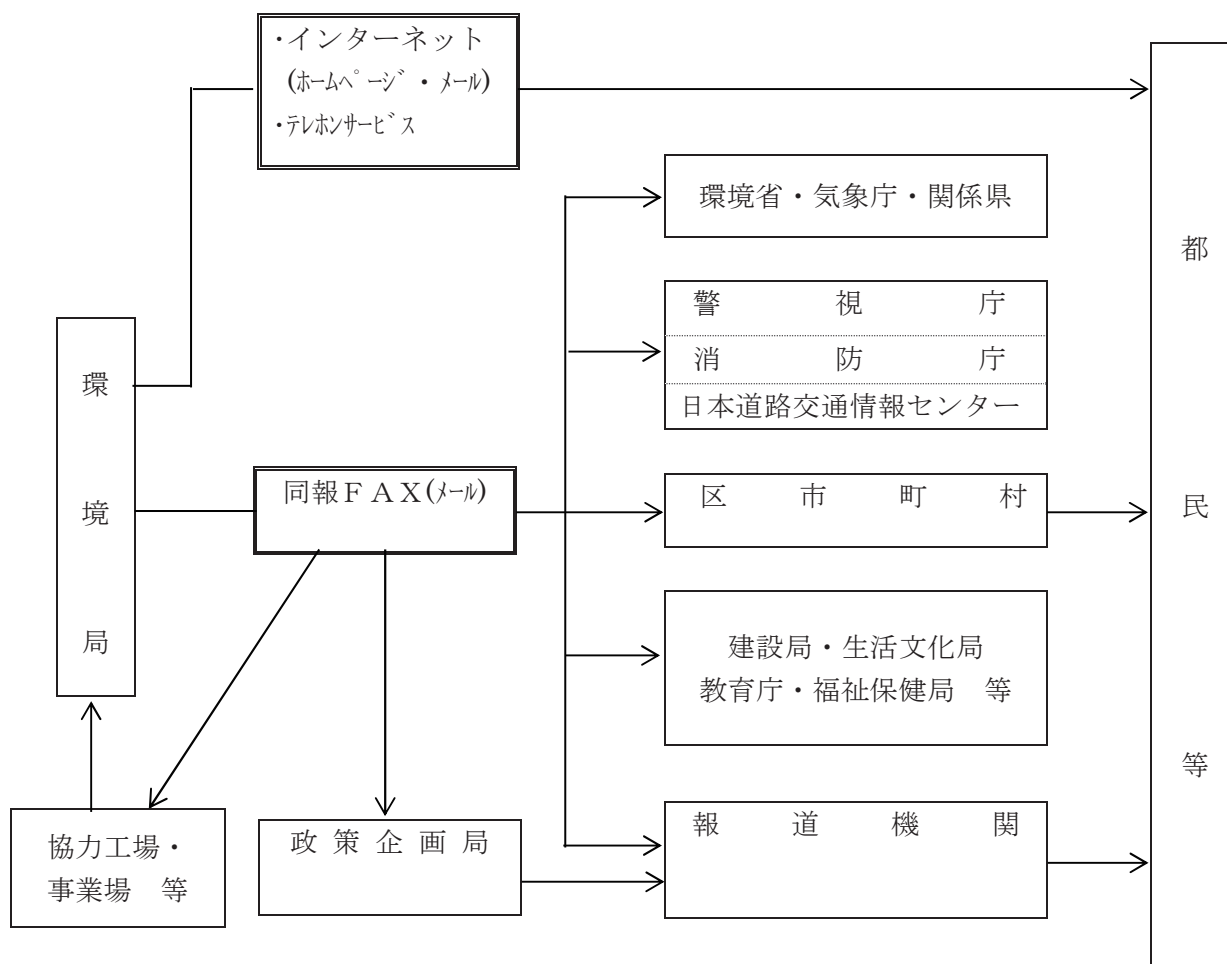
別表 3 緊急時の地域及び基準測定点

発令地域	基 準 測 定 点	発 令 地 域 の 範 囲
区 東 部	千代田区神田司町 江東区大島 中央区晴海 江戸川区鹿骨 港区高輪 江戸川区春江町 港区台場 江戸川区南葛西	千代田区、中央区、港区、江東区、江戸川区
区 北 部	荒川区南千住 葛飾区鎌倉 足立区西新井	台東区、墨田区、荒川区、足立区、葛飾区
区 西 部	国設東京新宿 板橋区氷川町 文京区本駒込 練馬区石神井町 中野区若宮 練馬区北町 杉並区久我山	新宿区、文京区、中野区、杉並区、豊島区、 北区、板橋区、練馬区
区 南 部	品川区豊町 大田区東糀谷 品川区八潮 世田谷区世田谷 目黒区碑文谷 渋谷区宇田川町	品川区、目黒区、大田区、世田谷区、渋谷区
多摩北部	武蔵野市関前 東大和市奈良橋 小平市小川町 清瀬市上清戸 西東京市田無町	武蔵野市、小平市、東村山市、東大和市、 清瀬市、東久留米市、武蔵村山市、西東京市
多摩中部	立川市泉町 小金井市本町 府中市宮西町 狛江市中和泉 調布市深大寺南町	立川市、三鷹市、府中市、昭島市、調布市、 小金井市、国分寺市、国立市、狛江市
多摩西部	青梅市東青梅 福生市本町	青梅市、福生市、羽村市、あきる野市、 瑞穂町、日の出町、奥多摩町、檜原村
多摩南部	八王子市片倉町 町田市能ヶ谷 八王子市館町 多摩市愛宕 町田市金森	八王子市、町田市、日野市、多摩市、稲城市

別表 4 協力地域

協力地域	発令地域	協 力 地 域 の 範 囲
東 部	区 東 部	千代田区、中央区、港区、江東区、江戸川区
	区 北 部	台東区、墨田区、荒川区、足立区、葛飾区
中 部	区 西 部	新宿区、文京区、中野区、杉並区、豊島区、北区、板橋区、練馬区
	区 南 部	品川区、目黒区、大田区、世田谷区、渋谷区
西 部	多摩北部	武蔵野市、小平市、東村山市、東大和市、清瀬市、東久留米市、武蔵村山市、西東京市
	多摩中部	立川市、三鷹市、府中市、昭島市、調布市、小金井市、国分寺市、国立市、狛江市
	多摩西部	青梅市、福生市、羽村市、あきる野市、瑞穂町、日の出町、奥多摩町、檜原村
多摩南部	多摩南部	八王子市、町田市、日野市、多摩市、稲城市

図1 光化学スモッグ緊急時連絡体制



(2) 光化学スモッグ緊急時対策実施要綱改正経緯

実施月日	措置要綱	段 階	オキシダント濃度	基準測定点	発令地域	備 考
1970. 7. 27	東京都光化学スモッグ対策暫定実施要綱	緊急時第一段階 (光化学スモッグ注意報) 緊急時第二段階 (光化学スモッグ警報)	0.15ppm以上 0.30ppm以上	4ヶ所	3地域	4基準測定点 都庁前、城東、衛研、世田谷
1970. 8. 10		光化学スモッグ予報(前日のみ)			全域	
1972. 4. 15	東京都大気汚染緊急時対策実施要綱(オキシダント)	光化学スモッグ予報(前日、当日) 光化学スモッグ注意報 光化学スモッグ警報 光化学スモッグ重大緊急報	0.15ppm以上 0.30ppm以上 0.50ppm以上	14ヶ所	全域 4地域	10基準測定点追加 荒川、江戸川、糀谷、板橋、杉並、立川、田無、青梅、八王子、町田
1972. 8. 28	同上要綱			15ヶ所		1期基準測定点追加 石神井
1973. 4. 2	同上要綱			20ヶ所		5基準測定点追加 6/1より 渋谷、中野、府中、小平、調布
1973. 5. 15	学校情報(予報の発令がないときのみ提供)		0.12ppm以上			
1974. 9. 9	同上要綱			28ヶ所		8基準測定点追加 晴海、港、葛飾、島根、目黒、練馬北、久我山、福生
	学校情報(予報の有無にかかわらず提供)					
1974. 11. 5	同上要綱					基準測定点移設 城東
1974. 12. 5	同上要綱					基準測定点名称変更 島根→足立
1975. 9. 1	同上要綱			36ヶ所		8基準測定点追加 文京、品川、狛江、武蔵野、小金井、清瀬、東大和、多摩
1976. 3. 31	学校情報(廃止、要綱内に組み入れ)				4地域	条文の整理
1976. 4. 1	同上要綱	同上 学校情報	0.12ppm以上			被害発生時の初動調査及び学校 情報追加
1976. 6. 14	同上要綱					基準測定点移設 城東
1978. 4. 1	同上要綱	光化学スモッグ注意報 光化学スモッグ警報 光化学スモッグ重大緊急報 学校情報	0.12ppm以上 0.24ppm以上 0.40ppm以上 0.10ppm以上			発令基準等の変更 オキシダントの測定方法の変更
1981. 3. 1	同上要綱	同上 光化学スモッグ学校情報 (名称の変更)				基準測定点移設 調布 基準測定点名称変更 衛研→国設東京
1984. 11. 15	同上要綱	光化学スモッグ予報			4地域	条文等の整理
1992. 4. 1	同上要綱					基準測定点名称変更 協力工場等の選定基準明文化
1993. 4. 1	同上要綱			41ヶ所		5基準測定点の追加 江戸川区春江町、江戸川区南葛西、品川区八潮、八王子市片倉、町田市能ヶ谷町
1995. 4. 1	同上要綱			42ヶ所		基準測定点追加 江東区有明 名称変更 大田区東糀谷
1996. 4. 1	同上要綱					基準測定点変更 荒川区南千住
1997. 4. 1	同上要綱					基準測定点廃止 八王子市明神町 基準測定点追加 八王子市館町
1998. 4. 1	同上要綱			41ヶ所	8地域に変更	基準測定点廃止 杉並 連絡方法をFAXに変更
1999. 4. 1	同上要綱					3基準測定点変更 千代田区神田 司町、港区台場、足立区西新井
2000. 4. 1	同上要綱					基準測定点変更 清瀬市上清戸
2001. 4. 1	同上要綱					名称変更 西東京市田無町 条例の変更 環境確保条例 周知方法、措置状況報告の変更
2003. 4. 1	同上要綱					名称変更 環境改善部 健康局 発令解除決定者の区分の変更
2004. 9. 1	同上要綱					名称変更 福祉保健局 知事本局 国設東京新宿 八王子市片倉町
2007. 4. 1	同上要綱					VOC協力工場追加
2008. 4. 1	同上要綱					板橋区氷川町移設
2009. 4. 1	同上要綱					練馬区石神井町、文京区本駒込 移設
2010. 4. 1	同上要綱					中野区若宮移設
2010. 12. 1	同上要綱					立川市泉町、板橋区本町移設
2011. 4. 1	同上要綱					名称変更 町田市能ヶ谷 港区高輪移設
2013. 2. 21	同上要綱					町田市金森移設
2014. 4. 1	同上要綱					中野区若宮移設
2016. 4. 1	同上要綱					渋谷区宇田川町、板橋区氷川町移設

2018年12月 発行

平成30年度
登録第69号

環境資料第30082号

2018(平成30)年の光化学スモッグの発生状況

編集・発行 東京都環境局環境改善部大気保全課

所 在 地 東京都新宿区西新宿 2-8-1

電話 03(5388)3483

印 刷 株式会社 三響社

所 在 地 東京都千代田区小川町3-2